

貸出用

昭和二十四年五月

昭和二十三年度事業報告書

M1893A14
26

厚生省人口問題研究所

昭和二十三年度事業報告目次

一 事業概要	一
二 事業計画（調査研究項目）の決定	一一
三 標本的調査の実施	二五
イ 農村人口収容力に関する調査	二六
ロ 人口再生産費調査	三五
ハ 産児制限の実態に関する調査	三六
ニ 血族結婚に関する優生学的調査	一一五
四 研究報告会の開催	一一九
五 主要刊行物の発行	一二三
六 総司令部関係者との会合	一二七
七 総司令部宛半年報	一三一
八 英文資料の作成	一四四

一 事業概要

人口問題の緊迫深刻性は愈々その度を加え、本研究所は前年度に引き続き問題解決に資する基本約資料を提供することを主眼とし別記(一)事業計画の決定(参照)の項目により調査研究を進め左に部科別に示したとおり相当の業績を挙げた。しかしながらこれらの調査研究では人員の不足予算の制約、加へるにインフレの亢進等に因つて非常な努力と犠牲とを拂つたが、その成果は、政府G、H、Q及びさきに見出した聯合國側視察団へ提供わが国人口対策に多大の貢献をするとともに一般行政上に資するところ少くなかつた。

昭和二十三年 度 調 査 研 究 実 績

總務部企画科

一、人口現象に関する数理統計学的調査研究

- 1 我が国の出生、死亡に関する季節変動に関する研究(検討中)
- 2 簡易死亡表作成方法の研究(一部研究報告済)
- 3 え、に関連して戦後の死亡低下の実態把握に関する調査研究(検討中)
- 4 我が国の人口増殖力の分析(検討中)

二、将来人口に関する調査研究

- 1 昭和三十年までの推計将来人口總数の計算(統計委員会に協力)(発表済)
- 2 昭和三十年までの将来人口の年令別人口の推計(試算、検討中)
- 3 昭和二十五年までの将来人口の特殊年令別(算え年)人口の推計(本所企画課本部生協物資司に協力、発表済)

4. 昭和三四、三五年の月別妊産婦人口の推計（発表済）

○5. 昭和十年以降昭和十八年までの年令別人口の推計（PGHHWQに協力）（発表済）

○6. 月別人口動態の分析（検討中）

三. 産児制限に関する総合的調査研究（検討中）

四. 世界人口動向の動向に関する調査研究

○7. 主要国における人口動態の変動に関する調査研究（検討中）

六五. 我が国人口に関する地域的調査研究

○8. 最近における市郡部別人口動態率に関する調査研究（研究報告済未発表、近く機関誌

「人口問題研究」に発表の予定）

○9. 人口階級別市町村人口密度（昭和二十二年）に関する調査研究（全右）

○10. 人口階級別市町村年令別人口構成（昭和十年）に関する調査研究（全右）

○11. 人口階級別市町村標準化人口動態率（昭和十年）に関する調査研究（全右）

○12. 昭和二十三年都道府県人口動態率の分析（一部発表済）

○13. 昭和二十三年全国都道府県、市（区）町村人口密度に関する調査研究（検討中）

○14. 中位数人口密度に関する調査研究（検討中）

○15. 人口の正中点に関する調査研究（検討中）

○16. 人口の重心に関する調査研究（検討中）

○17. 昭和二十三年都道府県別標準化人口動態率に関する調査研究（検討中）

七、人口政策からみた国土計画に関する基本的調査研究

- 人口階級別市町村産業別人口構成に関する調査研究（未発表、近々機関誌「人口問題研究」に発表の予定）

八、都道府県人口の流出流入に関する調査研究（検討中）

- 一、都道府県人口の流出流入に関する調査研究（検討中）
（昭和三十一年から四十一年までの地方別人口推計（昭和三十一年国勢調査）を基に、東京府及び日中の地方別人口推計を協力を得て作成）
- 二、長崎両市の人口統計資料の作成（アメリカ原子爆弾調査団に協力）

九、序列からみた都市の分布に関する調査研究（検討中）

- 世界特に東亜諸地域における地域別人口に関する調査研究
- 日本在住非日本人の送還に関する資料の検討（三の、二に関連）（検討中）

十、在外邦人に関する調査研究

- 一、戦前戦時における在外邦人に関する調査研究（外務省管理局経済課に協力）（一部発表済）
- 二、最近における在外邦人の引揚に関する調査研究（一部発表済）

十一、民族の南流に関する調査研究（検討中）

- 我が国地域別人口統計の整備
- 北海道府県都市区町村別人口表の整備（一部発表済）

十二、我が国人口統計の改編

- 一、盟土における人口動態率の分析（検討中）
- 二、人口中図の作成

昭和三十年までの推計将来人口に関する図の作成（発表済）

人口階級別市町村人口現象に関する図の作成（発表済）

昭和二十三年都道府県人口動態圖の作成（発表済）

昭和二十二年十月十日全国市部及び郡部の年令別人口構成圖の作成（発表済）

十二
その他

人口最近の人口に関する資料の編纂（昭和二十四年十月五日増補改訂四版、昭和二十四年

三月十日増補改訂五版刊行）（発表済）

最近の人口に関する資料の作成（発表済）

調査部 第一科

一、人口問題一般の基礎理論的調査研究

○一、人口史観の歴史理論的構造に関する調査研究（一部完了、未発表）

○二、人口現象における統計的法則性に関する調査研究（目下検討中）

○三、近代人口学説とその社会経済史的背景に関する調査研究

（一）近代人口理論の史的概観（一部完了、未発表）

（二）リストの生産力の理論における人口思想（研究資料第二八号に発表済）

（三）デイーツェルのマルサス批判を中心とする研究（目下検討中）

二、わが国人口の統計学的調査研究

○一、戦後人口動態の分析（常時継続検討中）

○二、人口再生産力の実態、特に子女扶養費に関する研究（一部完了発表済、一部検討中）

① 前年度調査の集計（完了、一部は機関誌「人口問題研究」第六巻第一号に発表済、所得階級別等による子女扶養費については未発表）

② 新しく実地調査を施行、目下検討中、（別添「人口再生産費調査実施要領参照」）

③ 将来における産業別人口の帰趨に関する調査研究（一部完了、一部検討中）

④ 産業構造からみた人口収容力の分析（未発表）

⑤ わが国有業人口の基準に関する研究（目下検討中）

三、人口収容力に関する調査研究

○一、農業生産並びに土地制度からみた人口収容力に関する調査研究（一部完了）

① 日本農業の最適人口に関する一考察（未発表）

② 土地分割における社会政策と生産力（研究報告済）

③ 岡山県児島郡麻田村における労働形態の変遷（研究報告済）

○二、雇傭並びに失業理論からみた人口収容力に関する調査研究（過剰人口と失業問題に関する研究を一応完了、検討中）

○三、生活水準の推移と人口収容力に関する調査研究（人口と生活水準に関する研究を完了、未発表）

○四、産別制限問題に関する調査研究

(前年度に引き続き特に欧米諸国における産児制限普及の社会的経済的諸条件の分析を一応完了、未発表)

○五、人口政策に関する基礎理論的並びに政策論的調査研究(英国におけるW.ヒバリンデの社会保障計画並びに政府改正案について目下検討中、また人口政策のラミタ「最低生活標準」について目下検討中)

○六、世界人口問題の動向に関する調査研究(引きつゞき資料の蒐集整理を行う)
七、其の他

○八、世界人口統計資料の整備(独乙一九三三年及び英国の一九三一年の職業別統計について目下整理中)

○九、人口問題関係文献の作成

① 人口統計に関する英米独等四雑誌掲載文献目録の作成(英米については機関誌第六号一
号に発表済)

② 邦文人口問題文献の作成(未発表)

調査部 第二科

○一、社会的経済的見地からする人口問題の基礎理論的研究(社会階級別生産力に関する調査結果を統計検討中)

- 二、わが国過剰人口の実態に関する調査研究（一部完了、検討中）
- 三、わが国人口収容力の帰趨に関する調査研究（一部完了、検討中）
- 四、わが国における産児制限の実態に関する社会的経済的調査研究（実地調査の結果について検討中）
- 五、過剰人口対策としての移住民に関する調査研究（前年度に引きつぎ検討中）
- 六、人口問題の立場からする労働市場に関する調査研究（わが国労働市場の喪失について一応完了、一部機関誌序六巻第一号に発表済）
- 七、わが国農村及び農村人口の特殊性に関する社会的経済的調査研究（農村人口収容力調査結果に基き検討、一部は研究報告及び発表済、人口問題研究資料第三十三号）
- 八、都市及び都市人口に関する社会的経済的調査研究（都市化の基礎理論について検討中）
- 九、国民消費生活の実態に関する調査研究（国民所得に関する研究の一部を完了、検討中）
- 十、人口問題の見地からする家族及び婚姻に関する調査研究（家族制度の史的変遷に関する研究の一部を完了、検討中）

調査部 第三科

- 一、生物学的見地からする人口問題の基礎理論的調査研究
- 八、生物学的人口理論に関する調査研究（検討中）

- 2、人口現象の数理生物学的法則性に関する調査研究（一部完了、未発表）
- 3、人口収容力の社会生物学的調査研究（検討中）
- 二、わが国最近の人口事情に関する社会衛生学的調査研究
 - 1、体力の実態に関する調査研究（検討中）
 - 2、疲労の実態に関する調査研究（完了、学術会議に於いて発表済）
- 三、人口資質に関する優生学的調査研究
 - 1、淘汰現象に関する優生学的調査研究（戦争に依る淘汰現象について一部完了、未発表）
 - 2、血族結婚を対象とする優生学的調査研究（実地調査を施行、集計、検討中）
 - 3、混血現象を対象とする優生学的調査研究（一部完了、未発表）
- 四、産児制限に関する調査研究
 - 1、産児制限の優生学的影響に関する調査研究（検討中）
 - 2、産児制限の社会衛生学的影響に関する調査研究（検討中）
 - 3、我が国における産児制限の社会衛生学的実態に関する調査研究（実地調査を施行、集計完了、一部発表済）

調査部 第四科

一、人類学的見地からする人口問題の基礎理論的研究

- 1. 人口問題の人類学的基礎理論に関する研究（検討中）
 - 2. 人口増殖力に関する人類学的調査研究（検討中）
 - 三、民族問題並に民族政策に関する調査研究
 - 1. 民族間流に関する民族史的並に生物理論的調査研究（検討中）
 - 2. 民族文化と人口現象との連関に関する調査研究（一部完了、検討中）
 - 3. 民族名辞典の編纂（一部完了、発表済）
 - 三、民族資質に関する人口生物学的調査研究
 - 1. 民族活力に関する調査研究（検討中）
 - 2. 民族資質の見地からする異常資質者に関する調査研究（一部完了、検討中）
 - 3. 戦争が民族資質に及ぼす影響に関する調査研究（一部完了、検討中）
 - 四、人類遺伝の特性に関する調査研究
 - 1. 人類遺伝の特性と遺伝学の基礎理論に関する調査研究（完了、発表済）
 - 2. 変異現象の社会遺伝学的究明に関する実証的調査研究（一部完了、検討中）
- 〔註〕
- 1. 「検討中」とは調査研究が大体終了して目下検討を加えてゐるものをいう。
 - 2. 「研究報告済」とは所内に於ける定期的報告会に於て発表したものという。
 - 3. 「未発表」とは調査研究が完了して原稿にまとめてゐるが未だ印刷して外部に對し公表されないものという。
 - 4. ○印は二十四年度に遡る継続事業である。

二、事業計画(調査項目)の決定

新年度に当り各科においてそれぞれ調査研究項目の原案を練つていたが大体の骨子があつたので五月十日事務打合せを閉成し、全面的検討を加え次のとおり調査研究項目が決定された。

厚生省、人口問題研究所昭和廿三年度調査研究項目

(昭和廿三年五月一日)

国民生活再建途上の多岐多難な諸問題が人口問題の根本的究明を要望することはいよいよ切実な実情にかんがみ、本年度における調査研究も亦前年度にひき続き、有效適切な基本国策策定のための基礎資料の整備と充実を主眼とし、特に左の四項について重点的調査研究を値める。

一、戦後の我が国人口現象における諸変数の実態を介推し、併せて今後における我が国人口の推移傾向を明らかにすること。

二、我が国過剰人口の実態を究明するとともに、国民生活の民主主義的推進下に期待せられる我が国人口収容力の帰趨を明らかにすること。

三、産児制限運動、社会保障制度、その他国民生活の近代的進歩に伴う諸問題の人口政策的意義を明らかにし、文化国家における総合的人口政策体制の樹立に寄與すべき基礎資料を完備すること。

四、大戦後の世界各国における人口問題の動向を明らかにすると共に人口問題の立場から要請せられる国際的平和と協力への理想を確立すること。

總務部企画科

右の大綱にしたがい、西部分科の担当する調査研究科目は左の通りである。なお、○印を附せるものは前年度からの継続事項であることを示す。

- 一、人口現象に関する数理統計学的調査研究
- 二、将来人口に関する調査研究
 - イ、将来人口の推計方法に関する調査研究
 - ロ、我が国将来人口の推計に関する調査研究
 - ハ、我が国産業別人口の推移に関する調査研究
 - ニ、我が国人口動態の動向に関する調査研究
- 三、産児制限に関する總括的調査研究
- 四、世界人口問題の動向に関する調査研究
 - イ、主要国における人口問題とその動向に関する調査研究
 - ロ、諸外國の現在及び将来における人口動態の動向に関する調査研究
 - ハ、第二次世界大戦における戦時並びに戦後の人口に関する調査研究
- 五、我が国人口に関する地域的調査研究
 - イ、都市及び農村人口現象の特性に関する調査研究

- 二、人口階級別市町村人口現象に関する調査研究
- 三、我が国人口動態の地域的特性に関する調査研究
- 四、その他我が国人口の地域的特性に関する調査研究
- 六、人口政策からみた国土計画に関する基本的調査研究
- 八、戦時戦後の人口移動の変化に関する調査研究
- 二、都市農村人口交流の変化に関する調査研究
- 三、人口現象の地域的特性からみた人口収容力に関する調査研究
- 四、社会の大きさと産業構造の変化に関する調査研究
- 五、人口現象の地域的特性からみた都市の建設とその配置に関する調査研究
- 六、その他人口政策からみた国土計画に関する基本的調査研究
- 七、世界特に東亜諸地域における地域別人口に関する調査研究
- 八、在外邦人に関する調査研究
- 一、在外邦人の地域別人口状態に関する調査研究
- 二、在外邦人の引揚に関する調査研究
- 九、民族の間流に関する調査研究
- 十、我が国地域別人口統計の整備
- 十一、我が国人口統計の改編
- 十二、人口図の作成

- ノ、主要人口現象の特性に關する圖の作成
- ニ、地域別人口現象分布圖の作成

調査部 第一科

一、人口問題一般の基礎理論的調査研究

- ノ、人口史觀の歴史理論的構造に關する調査研究
- ニ、人口現象における統計的法則性に關する調査研究
- 三、近代人口學說と其の社會經濟史的背景に關する調査研究

二、我が國人口の統計學的調査研究

- ノ、戦後人口動態の分析
- ニ、人口再生産力の実態、特に子女扶養費を中心とする社會階級別家計構造に關する調査研究

三、人口収容力に關する基礎理論的調査研究

- ノ、人口収容力の近代的本質に關する調査研究
- ニ、生活水準の推移と人口収容力との史的連関に關する調査研究
- 三、應備並びに失業理論からみた人口収容力に關する調査研究

○4 農業經濟並びに土地制度からみた人口収容力に関する調査研究

5 出産減退傾向と人口収容力に関する調査研究

四 産児制限問題に関する調査研究

○1 人口問題の見地からする産児制限問題の基礎理論的調査研究

○2 産児制限思想とその運動の史的発展に関する調査研究

○3 産児制限運動の普及が人口現象に及ぼす影響に関する調査研究

○4 産児制限思想の近代精神史的背景に関する調査研究

○5 最近世界における産児制限思想とその運動の諸動向に関する調査研究

五 人口政策に関する基礎理論的並びに政策論的調査研究

○1 民主主義的人口政策の基本目標に関する調査研究

○2 産児制限思想及び運動に関する方策の調査研究

3 出産、育児、教育及び医療等の社会化と社会的保障制度に関する調査研究

4 人口政策の見地からする公衆衛生に関する調査研究

5 人口政策の見地からする労働政策に関する調査研究

六 世界人口問題の動向に関する調査研究

○1 最近各国の人口事情、人口政策並びに人口思想の推移に関する調査研究

2 資源、技術、資本及び人口の國際的分布からみた戦後世界經濟の動向に関する調査研究

3 人口問題の立場からする國際的協力の問題に関する調査研究

七、その他

○一、世界主要国人口統計資料の整備

○二、人口動態関係文献の整備

調査部 第二科

一、社会的経済的見地からする人口問題の基礎理論的調査研究

二、経済循環理論からみた人口収容力に関する調査研究

三、産業構造の進化が人口現象に及ぼす影響に関する調査研究

○三、社会経済階級別出生と死亡に関する調査研究

四、過剰人口の本質とその現象形態に関する調査研究

三、我が国過剰人口の実態に関する調査研究

一、我が国過剰人口の特質に関する基礎理論的調査研究

二、人口現象からみた我が国過剰人口の地域別、産業別並びに社会階級別実態に関する調査研究

研究

三、生産力と就業との関係からみた我が国過剰人口の実態に関する調査研究

四、我が国現下の過剰人口が国民経済再建途上に及ぼす社会的経済的影響に関する調査研究

三、我が国人口収容力の帰趨に関する調査研究

一 我が国産業構造の推移と人口収容力の増進に関する調査研究

二 我が国の外国貿易と人口収容力の増進に関する調査研究

三 国土計画、特に産業の地域的配分と人口収容力に関する調査研究

四 人口収容力の増大に寄與すべき諸政策に関する調査研究

四、我が国における産児制限の実際とその帰趨に関する社会的経済的調査研究

○一 我が国における産児制限の實際に関する調査研究

二、我が国における産児制限の社会的経済的諸要因に関する調査研究

三、産児制限の普及が我が国人口の推移並びに国民経済生活に及ぼす影響に関する調査研究

五、過剰人口対策としての移殖民に関する調査研究

一、国内植民に関する社会的経済的調査研究

○二 過剰人口対策としての海外移殖民の社会的経済的意義に関する調査研究

○三 我が国海外移民に関する在米的調査研究

六、人口問題の立場からする労働市場に関する調査研究

一、「労働市場」理論に関する調査研究

二、人口問題の見地からみた「労働市場」の喪失に関する調査研究

三、戦時及戦後における我が国雇傭労働の需給状況に関する統計的調査研究

四、労働運動と労働市場の關係に関する調査研究

五、労働の諸条件が労働市場に及ぼす影響に関する調査研究

- 六、人口政策の見地からみた女性労働に関する調査研究
- 七、我が国農村及び農村人口の特殊性に関する社会的経済的調査研究
 - 一、地理的並びに歴史の諸条件からみた我が国農村社会の社会的経済的特殊性に関する調査研究
 - 二、我が国土地制度と農村人口現象の關係に関する調査研究
 - 三、農村の社会構造とその人口現象との連関に関する調査研究
 - 四、農業経営近代化の諸方途とそれが農村人口現象に及ぼす影響に関する調査研究
- 〇五、我が国農村人口収容力の實態に関する調査研究
- 八、都市及び都市人口に関する社会的経済的調査研究
 - 〇一、一、都市化にかゝる人口現象に及ぼす社会的並びに経済的影響に関する調査研究
 - 二、戦後における都市人口移動の實態に関する調査研究
 - 三、人口現象の特性からみた我が国都市の諸類型とその分布に関する調査研究
 - 四、人口現象からみた我が国における都市の形成及び発展過程に関する調査研究
 - 五、我が国における都市の産業的構造とその人口収容力に関する調査研究
- 九、国民消費生活の實態に関する調査研究
 - 一、我が国の国民所得と生活水準の實態に関する調査研究
 - 二、我が国民の一般消費生活における構造的特別性に関する調査研究
 - 三、我が国の食糧の自給性に関する調査研究

十、人口問題の現地からする家族及び婚姻に関する調査研究

- 一、社会進化に伴う家族制度の変遷とその将来における帰趨に関する調査研究
- 二、我が国における家族制度及び家族形態の史的変遷と人口現象の推移に関する調査研究
- 三、職業別及び地域別にみた我が国家族構成と婚姻現象の特徴に関する調査研究
- 四、戦後における我が国家族生活の諸変貌に関する調査研究

調査部 第三科

一、生物学的見地からする人口問題の基礎理論的調査研究

- 一、生物学的人口理論に関する調査研究
 - 二、人口現象の数理生物学的法則性に関する調査研究
 - 三、人口収容力の社会生物学的調査研究
 - 四、人口増殖力の生物学的適応性に関する調査研究
- 二、我が国最近の人口事情に関する社会衛生学的調査研究
- 一、出産及び育児の実態に関する調査研究
 - 二、疾病及び療養の実態に関する調査研究
 - 三、結核と性病に関する調査研究

4. 死亡の実態に関する調査研究
 5. 乳幼児死亡の実態に関する調査研究
 6. 栄養及び保健の実態に関する調査研究
 - 7. 体力の実態に関する調査研究
 8. 疲勞の実態に関する調査研究
- 三、人口資源に関する優生学的調査研究
1. 淘汰現象に関する優生学的調査研究
 2. 血族結婚を対象とする優生学的調査研究
 3. 混血現象を対象とする優生学的調査研究
- 四、産児制限に関する調査研究
- 1. 産児制限の優生学的影響に関する調査研究
 2. 産児制限の社会衛生学的影響に関する調査研究
 - 3. 我が国における産児制限の社会衛生学的実態に関する調査研究
 4. 産児制限の技術とその生理的影響に関する調査研究
- 五、公衆衛生の人口政策的意義に関する調査研究
1. 近代人口問題の推移における公衆衛生運動の意義に関する調査研究
 2. 公衆衛生の人口政策的効果に関する調査研究
 3. 我が国における公衆衛生の実情と人口現象との関係に関する地域的調査研究

調査部 第四科

- 一 人類学的見地からする人口問題の基礎理論的研究
 - 1 人口問題の人類学的基礎理論に関する調査研究
 - 2 人口増殖力に関する人類学的調査研究
 - 3 産児制限に関する人類学的調査研究
 - 4 人口問題からみた人類進化の基本的動向と人類平和の理想に関する調査研究
- 二 民族問題並に民族政策に関する調査研究
 - 1 民族間流に関する民族史的並びに生物理論的調査研究
 - 2 民族文化と人口現象との連関に関する調査研究
 - 3 最近世界における民族問題と民族政策の推移に関する調査研究
- 三 民族資質に関する人口生物学的調査研究
 - 1 民族活力に関する調査研究
 - 2 都市人口資質の生体人類学的調査研究
 - 3 民族資質の見地からする異常資質者に関する調査研究
 - 4 民族変質に関する調査研究
 - 5 民族資質の適応性に関する調査研究

○ 4. 戦争が民族資質に及ぼす影響に関する調査研究

四、人類遺伝の特性に関する調査研究

○ 1. 人類遺伝の特性と遺伝学の基礎理論に関する調査研究

2. 変異現象の社会遺伝学的究明に関する実証的調査研究

3. 歴史上における人類変異現象の社会遺伝学的調査研究

5. 民族優越学的見地からする国土計画の意義に関する調査研究

六、原子力が人口現象に及ぼす影響に関する生体人類学的調査研究



三、標本的調査の実施

(イ) 農村人口収容力に関する調査

一 調査目的

この調査は一昨昭和三十一年度以降の戦後の実態調査を主として実施してきた「農村人口収容力に関する調査」の趣旨を継承するもので、特に本年度においては農村人口収容力の構造的本質とその歴史的發展傾向を説明することを主眼として、少数の標本的農村を選び一段と精密且総合的な人口調査を施行し、わが国民生活の民主主義的再建途上における農村人口収容力の今度の帰趨を明らかにしようとしたものである。従つて本年度調査においては特に農村の階層別分布と農村の産業分化が農村人口収容力に対しても本質的意義に着目し、之を基本的な人口現象、とりわけ階層別差別出生率や人口移動の現象と関係させて考察することゝ調査の重点をおくこととした。

二 調査方法

配票調査と臨地調査の二方法によつた。即ち

一、調査地区町村における既存資料の収集整理を町村関係者の協力を得て実施すると共に現地における事情聴取を行つた。

二、調査時現在における調査地区人口事情を調査するため自計主義による別紙世帯調査票を各世帯に配布し、常住世帯員（家族と同居人）、調査時現在調査地区外に常住する家族員並びに最近死亡せる家族員について、別紙の調査項目による調査を行つた。

三、調査地域

東北、北陸及び中国地方に於ける標本農村として四ヶ村を選定し、全村世帯につき調査を実施した。

- 一 岩手県紫波郡飯岡村、只今岩手郡御所村
- 二 新潟県東蒲原郡黒崎村
- 三 岡山県児島郡藤田村、本今県今郡興除村

四、調査期日

一、臨地調査

岩手県飯岡村御所村 昭和二十三年十二月十日—二十日

新潟県東蒲原郡 村 昭和二十三年十二月十七日—二十三日

岡山県児島郡藤田村 昭和二十三年八月十日—二十五日

興除村

五、調査事項

甲、既存資料並びに聴取による調査事項

一、一般的事項

イ、町村沿革

ロ、自然的環境（位置、地勢、気候、風土、及び特殊の土地資源など）

ハ、社会的環境（産業的・土地条件、交通関係、厚生文化施設など）

ニ、土地利用状況（総面積とその内訳並びに所有関係など）

2. 人口事情

- イ、總戸数及び總人口の変遷
- ロ、男子年令別人口構成の変遷
- ハ、産業別戸数及び人口構成の変遷
- ニ、人口動態（出生及び死亡）の変遷
- ホ、人口移動事情の変遷
- ヘ、現在の人口移動の状況（流入、流出、通勤、出稼ぎ、復員、疎開者の都市帰還状況など）

3. 農業事情

- イ、土地所有関係の推移
 - ロ、階層別に見た農家経済の事情
 - ハ、農家の階層別農業生産力の事情
 - ニ、農業生産手段（肥料、農業機械など）の使用及び取引き状況
 - ホ、農業における雇傭関係
 - ヘ、横行制度（小作横行、地縁組織、相続制度など）と新し、協同組合組織の事情
- ## 4. 其の他の産業事情
- イ、産業分化の段階とその歴史的沿革
 - ロ、農業以外の主要産業の生産または取引高
 - ハ、右産業の農家及び農家経済との関係

三、右産業の農家労働力との関係

五、その他の参考事項

イ、一般生活水準とその変遷（特に農家と非農家の生活水準の相違）

ロ、納税額

ハ、農地改革に対する一般的反響

ニ、産現制限問題に対する一般的関心

乙、世帯調査票による調査事項

イ、世帯に関する事項

ロ、田、畑及び山林の所有、経営面積及び最近におけるその増減

ハ、世帯の本業と兼業

ニ、農家の役畜及び農業機械の保有量

ホ、農家の農業経営における雇傭関係

ヘ、農家の肥料使用量

ヌ、現住世帯員（家族員及び同居人）に関する事項

イ、氏名

ロ、男女の別

ハ、出生年月

- 三、世帯主との続柄
- ホ、配偶関係
- ヘ、教育程度
- ト、職業（本業と副業）
- ニ、昭和十七年々首以降の入帰村者についてはその入帰村の時期、理由及び入帰村前の居住地、職業
- 三、他出家族員に関する事項
 - イ、氏名
 - ロ、男女の別
 - ハ、出生年月
 - ニ、世帯主との続柄
 - ホ、配偶関係
 - ヘ、教育程度
 - ト、職業
 - チ、現住地
 - リ、他出の時期
 - 又、他出の理由
- 四、終戦以降に死亡せる家族員に関する事項

- イ 氏名
- ロ 男女の別
- ハ 出生年月
- ニ 死亡年月
- ホ 死因

六 結果

ノ 世帯調査票の配布及び回収枚数、世帯總数は次の通りである。

村名	配布数	回収枚数	世帯總数	備考
岩手県紫波郡飯岡村	八五〇	八三二	八三二	回収済
〃 岩手郡御所村	九五〇	八八五	八八五	回収済
新泻県東蒲原郡黒崎村	二二〇〇	一七〇二	一九二八	回収済
岡山県児島郡興除村	一五〇〇	七七〇	一五四七	一部回収中
〃 〃 藤田村	七〇〇	六五五	六五五	回収済

ニ 隨地調査による全般的事情に関しては、所内研究報告会に於て既に各出張官より概況の報告を行い、尙細部に關しては別に記述を準備中である。配票調査の集計整理に就ては一部未回収を除いて目下所内に於て奥地で近く総合的に発表する予定である。

三 一部集計済み及び目下集計中の主要項目は次の通りである。

- a. 世帯の職業別世帯数及び世帯員数
- b. 農家、非農家別並びに農家階層別男女別年令階級別人口
- c. 男女別、年令階級別、職業別、生産年令人口
- d. 階層別自小作別世帯数
- e. 階層別専業別世帯数
- f. 階層別、自作、借入、貸付地別面積
- g. 階層別に見た終戦以降、経営面積の増減
- h. 階層別肥料使用農家数及び使用量
- i. 階層別牛馬所有農家数及び使用量
- j. 階層別農業機械所有農家数及び所有台数
- k. 階層別農家雇傭形態別農家数及び反当収量
- l. 農家、非農家別農家の階層別世帯構成
- m. 農家、非農家別並びに農家の階層別離村子供数（年令階級別男女別）
世帯外にある子供数（現住地別男女別）
- n. 階層別職業別農家人口
- o. 農家、非農家別並びに農家の階層別に見た教育程度別離村子供数
- p. 職業別
- q. 入帰村者数

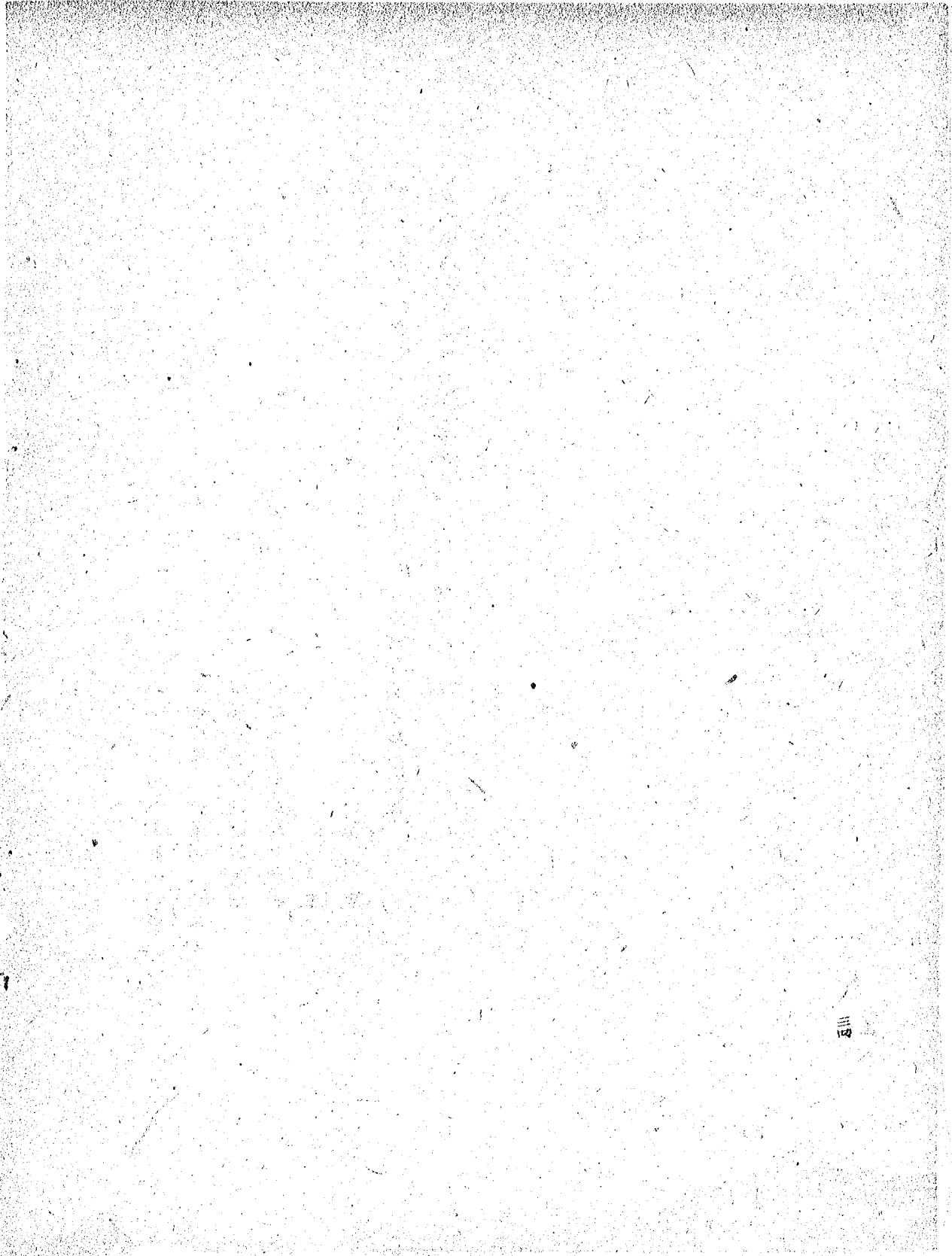
ノ
ト
ハ
ニ
ハ
ニ
ト
ハ
ノ

子 農家、非農家別世帯主との統柄別入帰村者及び離村者数
階層別米麦作付農家数及び反当牧量

入帰村前の職業別入帰村人口
入帰村後の職業別入帰村人口
離村の理由別離村者数
現在の職業別離村者数

出生数
死亡数

以上



調査月日	調査票番號	調査員檢印
昭和 年 月 日 第 號		

農村人口收容力に關する調査票

東京都港區芝田村町一丁目二番地
厚生省人口問題研究所

一、世帯	世帯の所在地	町字	番地方	2 世帯の職業	本業	兼業	農業機械 所有台數	原動機(電力石油)	台	台	過去一年間農業の爲人を雇つた延日數 約 日	過去一年間農業の爲他に雇はれた延日數 約 日			
	3 現在の面積				昭和20年8月以降の田畑増減面積			動力作業機 (ダウコクキ モミスリキ ムギスリキ)	台	台			過去一年間の肥料使用量 反常約 貫 反常約 貫	過去一年間の米石斗 麥石斗 反常收量 その他	
	田畑		山林		増減	町		反	電力揚水機	台					台
	自作地	町	反	町	反	町		反	自動耕耘機	台					台
借入地	町	反	町	反	町	反	役畜所有頭數	牛	頭	農耕用馬	頭	農耕用其他頭			
計	町	反	町	反	町	反	増減		町	反					
貸付地	町	反	町	反	町	反	増減		町	反					

二、現住世帯員	1 氏名	2 世帯主との続柄	3 男女の別	4 出生年月(不明の者は數え年)	5 配偶關係	6 教育程度	7 現在の職業		8 通勤者の通勤場所	現住世帯員の中、昭和20年8月1日以後入村又は歸村した者(復員者を含む)について記入して下さい										
							本業	副業		9 入村歸村の別	10 入村歸村の時期	11 入村・歸村の理由	12 入村・歸村前の居住地	13 入村・歸村前の主な職業						

三、他出家族員	1 氏名	2 世帯主との続柄	3 男女の別	4 出生年月(不明の者は數え年)	5 配偶關係	6 教育程度	7 世帯を出た時期	8 世帯を出た理由	9 現住地	10 現在の職業	四、昭和二十年八月一日以降(死産を含む)の世帯で死亡した世帯員	1 氏名	2 世帯主との続柄	3 男女の別	4 死亡時の年齢	5 死亡年月	6 死因																		

1. この調査票は世帯主又はその代人が裏面の記入上の注意をよく讀んだ上記入して下さい
 注意 2. 文字ははつきりと墨又はインキで記入して下さい
 3. 書き切れぬ場合は貼紙をして下さい

この世帯にふだん住んでいない者も全部記入して下さい

記外で世帯主の世帯に出入りした世帯員(親、兄弟、姉妹、兄弟、姉妹)を記入して下さい

記入上の注意

この調査は、昭和二十二年の農産物の生産状況を調査するものである。記入の際は、以下の注意点を厳格に守るべきである。

1. 世帯の世帯主は、世帯の代表者として記入して下さい。2. 世帯の構成員は、世帯に同居するすべての家族を記入して下さい。3. 世帯の職業は、世帯主の職業を記入して下さい。4. 世帯の収入は、世帯の総収入を記入して下さい。

農村人口収容力に関する調査票

東京府 東山郡 東山町 一丁目二番地

調査年月日 昭和二十二年九月一日 調査票番号 第1005号

Table with multiple columns: 世帯の所在地, 世帯の職業, 世帯の収入, 世帯の支出, 世帯の資産, 世帯の負債, 世帯の人口, 世帯の世帯主, 世帯の構成員, 世帯の職業, 世帯の収入, 世帯の支出, 世帯の資産, 世帯の負債, 世帯の人口, 世帯の世帯主, 世帯の構成員.

1. この調査票は世帯主が記入して下さい。2. 世帯の構成員は、世帯に同居するすべての家族を記入して下さい。3. 世帯の職業は、世帯主の職業を記入して下さい。4. 世帯の収入は、世帯の総収入を記入して下さい。

四 人口再生産費調査

一 調査の目的

本調査は子女の有無多寡によつて生ずべき生活費、特に子女扶養費の变化を職業別に測定し俸給賃銀制度その他の人口政策的諸方策に資するを目的として行われたものである。

二 調査の範囲

(一) 対象

親子俸給生活者、工場労働者及び農業者で夫婦だけ又は夫婦と二五才未満の子供だけの世帯を営む者を対象とした。但し、農業者については世帯主の親を念むも差し支えないこととした。

(二) 調査票の配布数、配布場所

俸給生活者 百世帯（大田区中等学校教員）

工場労働者 三百〇〇（神奈川県下全属工業労働者）

農業者 三百〇〇（新泻縣黒崎村）

三 調査期間

昭和三十三年十一月一ヶ月間

四 調査票は別紙の通り、但し、農業者については平均月収と欄が経営面積及び自小保別である。

五、整理状況

現在迄に回収された調査票

俸給生活者 五〇世帯

工場労働者 五〇、

計 一〇〇世帯

(ハ) 産児制限の実態に関する調査

一、調査の目的

この調査は昭和二十一年度以降東京都内、川崎市及びその近郊について施行してきた産児制限実態調査の趣旨を継承するもので、これを更に、その周辺町村について施行し、産児制限実行の波及状況並びに都心との比較状態を明らかにして、人口政策確定に緊急不可欠の基礎資料をえようとしたものである。

二、調査の対象

東京都西多摩郡北多摩郡の数ヶ町村における一般住民について行った。

三、調査の方法

該当町村内の既婚世帯全部に対し、肥票調査を行つた。調査票は、保健所及び衛生委員会を介して配布し、自計主義により記入させ、密封して返却させた。

四、調査の時期

昭和二十三年四月上旬施行した。

五、調査事項

(一) 夫妻に関する事項

- イ、夫妻の生年月日
 - ロ、結婚年月日
 - ハ、別居の期間及びその理由
 - ニ、夫妻の教育程度
 - ホ、夫妻の職業、農家の自小作別
 - ヘ、夫妻の月収、農家の耕作反別
- ##### (二) 生産及び妊娠に関する事項
- イ、出産の順位
 - ロ、出産の男女別
 - ハ、出産の生年月日
 - ニ、死亡年月日
 - ホ、生産、死産、人工流産、生後死亡の別

ハ、現在妊娠中のものについては、妊娠月数

(3) 避妊に関する事項

イ、避妊実行の有無

ロ、避妊に対する計画

ハ、避妊実行開始の時期及びその期間

ニ、避妊実行の理由

ホ、避妊不実行の理由

ヘ、避妊実行の方法

ト、避妊実行の成否

チ、避妊実行について専門的指導の有無

リ、避妊実行知識の経路

ヌ、夫妻の生殖器手術の有無

ル、人工流産の有無及びその理由

オ、最適の避妊法に対する意見

カ、将来における避妊実行希望の有無

キ、避妊方法の知識の望否

ク、夫妻別、男女児別、希望子供数

六、調査票配布数は左の如くであった。

西多摩郡

一町

青梅町

配布数 二四〇〇

北多摩郡

五村

狗江村

多摩村

神代村

清瀬村

村山村

二、六〇〇

厚生省・人口問題研究所

「産児制限」実態調査結果速報（第二次）について

（昭和三四三、四）

厚生省・人口問題研究所

厚生省・人口問題研究所では昭和二十一年度より「産児制限」の実態に關する調査を引き続き実施しており、その内東京都及び川崎市における官公職員、工場職員及び労働者についての調査結果は既に昭二二、六、六第一次発表を行つたが、今回東京都近郊市町村に關する調査結果の集計が完成したのでその大要を発表する次第である。

なお産児制限問題は現下国民の最大関心事であるので更に第三次調査の實施を計画し結果を得

たものについて次ぎ次ぎに発表する見込みである。

今度集計した調査の中心課題は

1. 「産児制限」が東京都心から近郊町村へ行くにつれて如何に波及しているか？
 2. 近郊町村の一般住民に「産児制限」がどれくらい行われているか？
 3. どういう理由で行われているか？
 4. 「産児制限」の効果は家族の形にどう現われているか？
 5. 「産児制限」を行つてゐるものはどんな方法を選んでゐるか？
 6. 近郊町村の一般住民から「産児制限」がどんなに希望されてゐるか？
- などである。

本調査は昭和二十二年十二月十日と昭和二十三年四月十日とにわたつて東京都北多摩郡二十ニヶ市町村及び西多摩郡青梅町、霞町の一般住民通計約一万五千世帯を対象として行われた。なお本調査については、北多摩、西多摩の保健所並びに衛生委員の協力に俟つところが多大であつた。この調査結果は回収調査票約六千七百余を厳選して正確なもの北多摩郡一三七九票、西多摩郡一六九八票計三〇七七票について集計したものである。凡ゆる努力を以つて調査の正確を期したのであるが調査の性質上困難な調査項目が多く、また数や範囲も限られてゐるから、この結果の取扱については、その與十分は注意されることと望ましい。

一、受胎調節実行者の割合

第2表 実行者の実行理由

理由	実数	割合
A	84	19.5%
B	188	43.7
C	33	7.7
AB	48	11.2
その他の 理由	30	7.1
三つの理由	15	3.4
その他	32	7.4
計	430	100.0

(備考)

A: 妊娠出産に関する健康上の配慮

B: 子供の養育に關する経済上の配慮

C: 子供の養育に伴う両親の負担の軽減(但し経済上の理由を除く)

北多摩郡で平均二二・五%、西多摩郡で平均二一・七%で第一次調査の東京都区及び川崎市の平均二六・一%より低い。また職業別に見ると、両郡とも労働者の実行率が第一次調査における川崎市の工賃の実行率(一五・七%)よりも高いことが注目せられる。また農業者の実行率も都市の工賃より高い値を示している。

二、実行不実行の理由

第1表 職業別実行率

	職業	実行率
北多摩郡	農業者	22.0
	商業者	17.1
	労働者	21.0
	勤人	24.8
	その他	24.8
	計	22.5
西多摩郡	農業者	19.9
	商業者	21.8
	労働者	25.0
	勤人	21.1
	その他	20.9
	計	21.7
東京都区 及び川崎	(第一次 報告)	26.1

第3表 不実行者の不実行理由

理由	実数	割合
A	1502	63.65%
B	146	6.19
C	376	15.94
D	60	2.54
E	30	1.27
F	17	0.72
二つの理由	117	4.97
三つの理由	17	0.70
四つ以上の理由	2	0.08
その他	93	3.94
計	2360	100.00

(備考)

- A: 無関心及び不必要
- B: 希望せず
(主観的に嫌厭)
- C: 希望せず
(子供数特に男児数の不足)
- D: 恐輿薬品その他の方法の
入手難
- E: 魂魔上の理由
- F: 夫妻の意見の不一致

実行する理由の中主なものは第一表の如くで、子供の養育に關する経済上の配慮(B)が四三・七%で第一位を占め、次に妊娠出産に關する母体の健康上の配慮(A)が一八・五%で第二位を占めてゐる。またこの二つの理由を兼ねる(AB)が一・二%で第三位を占めてゐる。この順位は第一次調査における都市生活者の理由別頻度と大差はない。但し都市に較べると二つ以上の理由を兼ねる者が少いことが目につく。

次に不実行者の不実行理由の主なものは第一表の如く、無関心及び不必要が六三・六五%の圧倒的多数である。次に両親の希望する子供数の不足(特に男児の不足)が一五・九四%を占め、主観的に嫌うものが六・一九%でこれに次いでゐる。都市にくらべると郊区では「産児制限」について無関心なものが相対的に多いことを示してゐる。また不実行者の場合には二つ以上の理由を兼ねるものが多いことも特徴的である。

表の表 教育程度別実行率

職業	夫	妻	小学校	中学校	専門以上
農業者	夫	妻	21.2%	17.7	22.2
	夫	妻	21.0	18.0	35.7
商業者	夫	妻	17.7	26.6	35.7
	夫	妻	18.2	30.2	31.3
労働者	夫	妻	33.4	26.3	35.7
	夫	妻	24.4	21.1	
勤人	夫	妻	17.6	20.8	28.4
	夫	妻	21.1	21.8	33.3
その他	夫	妻	18.7	24.2	20.0
	夫	妻	20.9	20.3	22.3
平均	夫	妻	20.4	21.3	28.7
	夫	妻	21.2	22.3	32.0
都市平均	夫	妻	15.6	30.0	33.3
	夫	妻	23.0	31.3	31.8

次に教育程度別にその実行率をみると第四表の如くで、一般に教育程度の高まるにつれて夫妻とも実行率が高まっていることは都市の場合と同様である。しかし職業別にみると農業者、労働者においては夫妻とも中学校出りよりも小学校出りの方が高い実行率を示している。これは都市の官公職員事務官の場合にもみられた傾向で産児制限の実行には教育程度よりも職場環境乃至生活環境の影響の方が強いことを思はせる。

三、受胎調節と収入、教育程度及び耳令
 実行者の平均収入は北多摩三〇七五円、西多摩三〇一四円で不実行者の三三三三円（北多摩）三二〇八円（西多摩）に比して稍、低く、都市で実行者の方が不実行者より高収入であったのと逆である。特に農業者の実行者の収入が最も低い。なお郡部で不実行者の収入の方が高いのはその平均耳令が高いためである。また平均結婚耳令は郡別に見て大差はない。但し農業者は若干早婚である。

三、受胎調節と収入、教育程度及び耳令

第六表
平均現存子供数

	職業	実行者 平均子供数性比 (女児100に対し 男児数)		不実行者 平均子供数性比	
		平均子供数	性比	平均子供数	性比
北 多 摩 郡	農業者	3.5	112.5	3.8	101.6
	商業者	2.7	130.8	3.0	112.3
	労働者	2.7	104.2	2.7	111.3
	勤人	2.8	93.6	2.6	112.9
	その他	3.0	90.3	3.4	99.0
	平均	3.4	106.7	3.4	109.0
	西 多 摩 郡	農業者	3.3	106.5	3.7
商業者		3.2	114.4	3.3	102.4
労働者		2.6	100.0	2.8	102.3
勤人		3.1	103.9	2.7	92.5
その他		2.5	105.6	3.0	88.8
平均		3.1	105.9	3.1	95.5

第五表
結婚後実行開始
までの平均期間

職業	期間
農業者	5年-5月
商業者	5-4
労働者	3-9
勤人	4-7
その他	5-1
平均	4-10
都市平均	4-9

四 受胎調節とその開始の時期及び子供数

第五表の示す如く結婚平均四年十月で受胎調節
節を始め、都市平均四年九月とほぼ同じで
あるが、職業別にみると農業者が一番遅く五年五
月で、労働者は一番早く三年九月となつてゐる。

平均現存子供数は第六表の如く
で、平均して何れも三人より四人
となつてゐるが、性比は北多摩と
西多摩で異つてゐる。即ち北多摩
では不実行者の方が高く西多摩で
は実行者の方が高い。
更に希望子供数をみると第七表
の如く何れも男児を多く欲してい
る。また実行者よりも不実行者の
方が多くの子供を欲しており、夫

別紙1 人口再生産費調査表

住所	郡	区	町	番	地
一 家族員	親	子	孫	兄弟	姉妹
氏名	性別	生年月日	職業	職業上の地位	備考
世帯主	妻		職業上の地位	有	
子			職業上の地位		
子			職業上の地位		
子			職業上の地位		
子			職業上の地位		
二 一生涯生活費	三の育児教育費を元念のため全生活費を記入して下さい。				
住居費	食費	主食費	被服費	衣料費	燃料費
その他	食費	副食費	被服費	被服費	燃料費
三 育児教育費	一の一生涯生活費中特に子供の養育のために支出したもので「保健上」とは入浴、散髪、洗髪等の費用を指します。				
牛乳代	前食費	祝具代	衣料費	自遊費代	保健費
百歳費	教育費	その他			
四 生活条件	【親の親類】とは例へば【山の草】(下町)の如きで【余暇の利用手段】とは勤務外時間の利用で、例へば読書、運動、散歩、音楽等と書いて下さい。				
平均月収	世帯主勤労収入	世帯主勤労収入	妻の勤労収入	子供の勤労収入	住宅地所有の権利
住居	自宅	借家	有	無	年
身	有	無	有	無	年
五 職業負担率其他	職業上の地位				
世帯主の父親の教育程度	職業上の地位				
男子の増長に対する親の希望	第一子	第二子	第三子	第四子	第五子
子供の教育程度	第一子	第二子	第三子	第四子	第五子
結婚の年齢	第一子	第二子	第三子	第四子	第五子
結婚の年齢	第一子	第二子	第三子	第四子	第五子
合計					円

第7表

平均希望子供数

職業夫妻	実行者			不実行者			
	男児	女児	計	男児	女児	計	
農業者	夫	2.5	1.7	4.2	2.5	1.8	4.3
	妻	2.3	1.9	4.1	2.2	1.9	4.1
商業者	夫	2.3	1.5	3.8	2.6	1.7	4.3
	妻	2.3	1.6	3.9	2.2	1.8	4.0
労働者	夫	2.0	1.5	3.5	2.3	1.5	3.8
	妻	1.9	1.5	3.4	2.1	1.6	3.7
勤人	夫	2.2	1.6	3.8	2.2	1.6	3.8
	妻	1.9	1.5	3.4	2.0	1.6	3.6
その他	夫	2.0	1.5	3.5	2.4	1.8	4.2
	妻	1.6	1.4	3.0	2.2	1.6	3.8
平均	夫	2.3	1.6	3.9	2.4	1.7	4.1
	妻	2.1	1.7	3.7	2.2	1.8	4.0
都市平均	夫	2.2	1.4	3.6	2.3	1.5	3.8
	妻	1.9	1.4	3.3	2.2	1.6	3.8

は妻よりも男児を多く希望して
 いる。都市の平均に比べると、
 郡部の人々の方が一般により多
 くの子供を希望していることが
 わかる。
 次に実行開始時の現存子供数
 は第八表の如く一人乃至三人の
 間であるが、特に男児を一人持
 つているものが多い。また都市
 と比べて、郡部の人々の方が
 多くの子供を持つてから産児制
 限を始めているものが多いこと
 がわかる。

第9表

平均出産間隔

地域	職業	実行者		不実行者
		実行期間	実行期間	
北 多 摩 郡	農業者	1年-7月	3年-5月	2年-5月
	商業者	1-9	2-10	2-7月
	労働者	1-0	2-10	2-3
	勤人	1-10	3-2	2-5
	その他	3-12	9-4	2-8
	平均	1-11	3-4	2-5
西 多 摩 郡	農業者	1-10	3-3	2-6
	商業者	2-3	2-10	2-8
	労働者	1-10	2-2	2-6
	勤人	1-10	3-3	2-8
	その他	1-7	2-10	2-7
	平均	1-11	3-2	2-7
都市平均		2-5	3-10	2-10

第10表

実行開始時の平均現存子供数

地域	職業	男児	女児	計	性比
					女児100対 する男児数
北 多 摩 郡	農業者	1.1	1.1	2.2	171.4
	商業者	1.2	2.8	2.0	150.0
	労働者	0.8	1.0	1.8	75.0
	勤人	0.9	0.9	1.7	100.0
	その他	1.2	1.2	2.4	100.0
	平均	1.3	1.0	2.2	130.8
西 多 摩 郡	農業者	1.0	0.8	1.8	120.0
	商業者	1.4	0.5	1.8	300.0
	労働者	1.0	0.7	1.7	150.0
	勤人	0.9	1.2	2.1	72.0
	その他	1.5	1.5	3.0	100.0
	平均	1.0	1.0	2.0	100.0
都市平均		1.1	0.8	1.9	130.8

第10表 受胎調節の方法

方 法	使用者数	成功率
禁 慾 法 (定期禁慾法)	73 (75)	46.6% (48.6)
コンドーム法	51	62.7
中 絶 法	22	54.5
器具及薬品	24	50.0
二つの方法の併用	24	37.5
そ の 他	21	66.0
計	215	52.6

第11表 実行について医師または専門家の指導を受けたか

地域	受けたかどうか	割合
北多摩郡	受 け た	15.8%
	受 け な い	4.9
	不 明	34.8
	計	100.0
西多摩郡	受 け た	10.1
	受 け な い	65.5
	不 明	24.4
	計	100.0

六 受胎調節の方法、効果及び必要な知識を得た事情

第九表の示すとおり、実行前の出産間隔は平均二年に満たないが、実行後は平均三年以上にまで延びている。不実行者は何れも二年以上三年未満で、丁度実行者の不実行期間よりも長い。が実行期間よりも短い。却市と比べると出産間隔は一般的若干短い。

なお出産間隔の延長は第二子と第三子の間から始まっている。また郡部における産児制限は都市に比べると出産間隔を延長するという意図よりも子供数の制限という漠然とした考えの方が強いことを示していた。

五 受胎調節の出産間隔に及ぼす影響

第十表にみるように、禁慾法が三四%で首位を占め、次にコンドーム法の二三・七%である。都市ではコンドーム法が禁慾法より多く第一位を占めていた。その他の方法の中にはペッサリ、手術、洗滌法、レントゲン法とが含まれているが、此等は何れも三%以下である。各方法の成功率は何れも四〇%から六〇%位で都市と大差はない。

また実行者はどこから知識を得たかをみると書籍から得ているものが一番多く四七%を占め、次が知人よりの一二・三%である。医師より得ているものは八・八%に過ぎない。都市と異なるのは助産婦や産科者から知識を得ているものが比較的多い点である。また、書籍、知人、医師等三つ以上よりこれが知識を得ているものも一一・三%みられる。

更に産児制限を実行するに当つて医者または専門家の指導を受けたかどうかは第十一表の如くで、北多摩で一五・八%、西多摩で一〇・一%である。受けないものは何れも五〇%以上を占めている。

七 将来における受胎調節の希望

第十二表
将来の受胎調節の望否

	種別	人数	割合
実行者	夫妻(望)	302	72.5
	夫妻(否)	51	12.4
	夫(望)妻(否)	14	3.7
	夫(否)妻(望)	13	3.4
	計	380	100.0
不実行者	夫妻(望)	658	56.0
	夫妻(否)	460	39.1
	夫(望)妻(否)	18	1.5
	夫(否)妻(望)	39	3.4
	計	1175	100.0

将来における受胎調節の希望の有無は、第十二表にみる如くで、実行者の七九・五%、不実行者の五六%が夫妻とも希望しており一般に妻の方の希望が多い。

八 人口妊娠中絶

人口妊娠中絶を行つた経験者の割合を承すと、実行者では四・七%、不実行者では〇・六%で、丁度都市の割合の約半分である。理由としては母親の健康上が一番多い。

九 都心より近郊への波及状態

第一次発表分の東京都区及び川崎市を合せて市町村別の実行率をみると、第十三表の如くで、東京都区、川崎市、武蔵野市の住民の実行率は六・四%が最も高く、次が北多摩、西多摩の十一市町の住民が平均二・四%、村は一・一%で一番低い。また距離的にみると、

表ノ三

市町村別 実行率

地域	実行率平均
都市生活者	26.4%
東京近郊の市町生活者	22.4
東京近郊の村生活者	2.1

都心から二〇料圏内に入る川崎、武蔵野、三鷹、保谷、神代、狛江、調布、田無の諸市町村の平均実行率は二・九%で一層高く、三〇料圏内に入る、久留米、小金井、多摩、小平、府中、清瀬、東村山、西谷保、砂川、村山、昭和、拜島、青梅、霞の諸町村で平均二・三%となるが、交通の上からみると、これらの町村の方が却つて都心に近い。即ち都心からの地理的並びに文化的距離の遠近によつて産児制限が波及して行く実状がわかる。



昭和24年3月7日

人口問題研究所
研究資料第30号

北多摩郡全市町村の産児制限 実態調査に関する集計結果表

(註) 本実態調査は昭和22年12月10日及び
昭和23年4月10日にわたり、北多摩郡全
市町村について行ったもので、北多摩郡保健
所及び衛生委員会の協力によるものである。

篠崎 技 官

厚生省
人口問題研究所

北多摩郡ノ市町及び17ヶ村における産児制限実態調査に関する概況

目 次

第1表	回収率	第14表	平均希望子供数
第2表	有効票無効票別	〃	① 男女別希望子供数割合
第3表	避妊実行不実行の別	〃	④ 平均希望子供数
第4表	受胎調節の意向別頻度	第15表	① 実行開始時の平均現存 子供数
第5表	実行者実行理由	〃	④ 実行者実行開始時と不実行 者現在の性比
第6表	不実行者不実行理由	第16表	平均出産間隔
第7表	平均収入月額(天)	第17表	受胎調節方法別頻度 及び成功率
第8表	① 教育程度別実行率	第18表	最良方法に対する意見 別(実行者)
〃	④ 教育程度別の分布	第19表	受胎調節の知識を得た 方法別頻度(実行者)
〃	① 教育程度別夫妻組合せ	第20表	将来受胎調節の望否
第9表	平均年令	第21表	人口妊娠中絶
第10表	平均結婚年令	〃	① 経産者率
第11表	平均結婚持続期間	〃	④ 理由別頻度
第12表	結婚後実行開始までの 平均期間	第22表	避妊実行についての医師、 専門家の指導の有否
第13表	平均現在子供数	第23表	不実行者数別頻度
		第24表	平均妊娠回数

第1表 回収率

地区	票枚数	回収枚数	回収率
北多摩郡22市町村	9600	3025	32%

第2表 有効票無効票別

地区	有効票	%	無効票	%	計
1/1市町総計	682	46.5	784	53.5	1466
1/17村総計	697	44.4	862	55.6	1559
北多摩郡総合	1379	45.4	1646	54.6	3025

第3表 選民実行人不実行の別

地区	実行者				不実行者				総計	実行率				
	農業者	商業	労働者	勤人	%の地	計	農業者	商業			労働者	勤人	%の地	計
1/1市町総計	65(120)	7(12)	11(12)	49(84)	16(34)	148	297	33	45	148	31	534	682	21.7
1/17村総計	113(84)	5(16)	10(22)	24(84)	10(72)	162	35	25	34	73	48	535	697	23.2
北多摩郡総合	178	12	21	73	26	310	632	58	79	221	79	1069	1379	22.5
総合実行率	22.0	12.1	21.0	24.8	24.8									

第4表 産胎調節の要因別頻度

明

	1/1 市町 総計						1/1 村 総計						
	農業	商業	労働者	勤人	その他	計	農業	商業	労働者	勤人	その他	計	%
A	16	2	2	17	4	41	33	1	4	13	5	56	57.7
B	2	0	0	4	1	7	6	0	0	1	0	7	7.2
C	12	1	2	10	4	29	17	1	1	3	1	23	23.7
D	0	1	1	0	0	2	4	0	0	0	0	4	4.2
A B	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1.0
A C	1	1	1	6	0	7	4	0	1	1	0	6	6.2
小計(%)	31(33.3)	5(5.2)	6(6.4)	27(28.0)	9(9.3)	69(70.0)	48(48.0)	3(2.1)	6(6.2)	18(18.3)	6(6.2)	90(90.0)	100.0
無記入	34	2	5	12	7	60	48	3	4	6	4	65	
A	49	3	6	30	9	97	52					52.4	
B	8	0	0	5	1	14	7.6						
C	29	2	3	13	5	52	26.1						
D	4	1	1	0	0	6	3.3						
A B	1	0	0	0	0	1	0.5						
A C	5	1	2	7	0	15	8.1						
小計(%)	96(57.9)	7(3.8)	12(4.5)	55(29.0)	15(8.1)	185(100.0)	100.0						
無記入	82	5	9	18	11	125							

(註) A: 子供数を制限する

B: 全然子供を産まない

C: 出産間隔をのばす

D: その他

第5表

実行者実行理由

		村 総 計													
		農業者	商業	労働者	勤人	その他	計	%	農業者	商業	労働者	勤人	その他	計	%
市 町 総 計	A	4	2	2	5	0	13	15.1	20	0	1	3	2	26	26.5
	B	14	1	2	13	4	34	39.5	15	2	4	9	0	30	30.6
	C	4	0	0	1	2	7	8.2	12	0	2	2	2	18	18.4
	D	5	1	0	4	0	10	11.6	3	0	0	1	0	4	4.1
	AB	1	1	0	6	2	10	11.6	3	1	0	1	0	5	5.1
	AC	0	0	0	0	0	0	0.0	4	0	0	1	1	6	6.2
	AD	0	0	0	1	0	1	1.2	0	0	0	0	0	0	0.0
	BC	0	0	0	2	1	3	3.5	1	0	0	1	0	2	2.0
	BD	1	0	0	1	1	3	3.5	1	0	0	0	0	1	1.0
	CD	1	0	0	0	1	2	2.3	0	0	0	0	0	0	0.0
	ABC	0	0	0	2	0	2	2.3	2	0	0	2	1	5	5.1
	ABD	0	0	0	1	0	1	1.2	0	0	0	0	0	0	0.0
	ACD	0	0	0	0	0	0	0.0	1	0	0	0	0	1	1.0
	小計(%)	30(49)	5(5.8)	4(4.6)	36(41.9)	11(12.8)	8(10.0)	100.0	83(63.2)	3(3.1)	7(8.1)	3(3.0)	6(6.2)	98(100.0)	100.0
無記入	3.5	2	7	13	5	6.2		5.1	2	3	4	4	6.4		
北 多 摩 郡 綜 合	A	24	2	3	8	2	39	21.2							
	B	29	3	6	22	4	64	34.8							
	C	16	0	2	3	4	25	13.6							
	D	8	1	0	5	0	14	7.6							
	AB	4	2	0	7	2	15	8.2							
	AC	4	0	0	1	1	6	3.3							
	AD	0	0	0	1	0	1	0.5							
	BC	1	0	0	3	1	5	2.7							
	BD	2	0	0	1	1	4	2.2							
	CD	1	0	0	0	1	2	1.1							
	ABC	2	0	0	4	1	7	3.8							
	ABD	0	0	0	1	0	1	0.5							
	ACD	1	0	0	0	0	1	0.5							
	小計(%)	82(49)	5(4.3)	11(5.9)	56(30.0)	17(8.3)	182(100.0)	100.0							
無記入	8.6	4	10	17	9	12.6									

(註) A: 妊娠出産に関する母
体上の理由
B: 子供の養育に関する経
済上の理由
C: 子供の養育に伴う母親
の負担に関する理由
D: その他

第6表

不実行者、不実行理由

(1)

市町線計							
	農林	商業	労働者	勤入	その他	計	%
A	165	19	26	56	20	316	59.8
B	22	2	0	3	1	28	5.3
C	45	9	10	22	6	92	17.4
D	9	0	2	5	0	16	3.0
E	0	0	3	2	0	5	0.9
F	2	0	0	1	0	3	0.6
G	17	2	2	6	2	29	5.5
AB	1	0	1	3	0	5	0.9
AC	4	0	0	2	0	6	1.1
AD	1	0	0	1	0	2	0.4
AE	2	0	0	1	1	4	0.8
AG	0	1	0	4	0	5	0.9
AF	0	0	0	0	1	1	0.2
BC	0	0	1	1	0	2	0.4
BD	2	0	0	0	0	2	0.4
BE	2	0	0	0	0	2	0.4
BG	1	0	0	1	0	2	0.4
CD	1	0	0	0	0	1	0.2
CF							
CG							
ACD	1	0	0	0	0	1	0.2
ABD	0	0	0	1	0	1	0.2
ADG	0	0	0	2	0	2	0.4
ABG	0	0	0	1	0	1	0.2
BCE							
CDE	1	0	0	0	0	1	0.2
ABCE	1	0	0	0	0	1	0.2
計	277(52.5)	33(6.2)	45(8.5)	142(26.9)	31(5.9)	528	100.0
無記入	0	0	0	6	0	6	
總計	277	33	45	148	31	534	

第6表

(2)

ノノノ村 總計							
	農業	商業	労働者	勤人	その他	計	%
A	233	18	19	47	38	355	66.3
B	25	3	0	6	5	39	7.2
C	53	3	6	11	3	76	14.2
D	8	0	1	3	0	12	2.2
E	3	0	1	0	0	4	0.7
F	1	1	0	0	1	3	0.6
G	10	0	3	2	1	16	3.0
AB	5	0	0	1	0	6	1.1
AC	8	0	1	1	0	10	1.9
AD	0	0	0	1	0	1	0.2
AE	1	0	0	0	0	1	0.2
AG	2	0	1	0	0	3	0.6
AH							
BC							
B.D	1	0	1	0	0	2	0.4
BE	2	0	0	0	0	2	0.4
BH							
CD							
CF	2	0	0	0	0	2	0.4
EG	0	0	1	0	0	1	0.2
ACD							
ABD	0	0	0	1	0	1	0.2
ADG							
ABG							
BCE	1	0	0	0	0	1	0.2
CDE							
ABCE							
計	355(66.4)	25(4.6)	24(4.6)	73(13.6)	48(9.0)	535	100.0
無記入	0	0	0	0	0	0	
總計	355	25	24	73	48	535	

第6表

(3)

北 多 摩 郡 綜 合							
	農業	商業	労働者	勤人	その他	計	%
A	398	37	45	133	58	671	63.0
B	47	5	0	9	6	67	6.3
C	98	12	16	33	9	168	15.8
D	17	0	3	8	0	28	2.6
E	3	0	4	2	0	9	0.8
F	3	1	0	1	1	6	0.6
G	27	2	5	8	3	45	4.2
AB	6	0	1	4	0	11	1.0
AC	12	0	1	3	0	16	1.5
AD	1	0	0	2	0	3	0.3
AE	3	0	0	1	1	5	0.5
AG	2	1	1	4	0	8	0.8
AH	0	0	0	0	1	1	0.1
BC	0	0	1	1	0	2	0.2
BD	3	0	1	0	0	4	0.4
BE	4	0	0	0	0	4	0.4
BG	1	0	0	1	0	2	0.2
CD	1	0	0	0	0	1	0.1
CH	2	0	0	0	0	2	0.2
EG	0	0	1	0	0	1	0.1
ACD	1	0	0	0	0	1	0.1
ABD	0	0	0	2	0	2	0.2
ADG	0	0	0	2	0	2	0.2
AGG	0	0	0	1	0	1	0.1
BCE	1	0	0	0	0	1	0.1
CDE	1	0	0	0	0	1	0.1
ABCE	1	0	0	0	0	1	0.1
計	632(595)	58(55)	79(74)	215(202)	79(74)	1063	100.0
無記入	0	0	0	6	0	6	
總計	632	58	79	221	79	1069	

(註) A: 無関心及び不必要 B: 不希望(嫌圧)
 C: 不希望(子供数上の理由) D: 希望するも実行不能(器具薬品に
 関するもの) E: 希望するも実行不能(環境上の理由)
 F: 夫妻の意見不一致 G: その他

第7表

平均収入月額(天)

実行者

不実行者

	実行者					不実行者						
	農業収入	商業収入	労働者収入	勤人収入	その他収入	計収入	農業	商業	労働者	勤人	その他	計
11市町總計	1,390 (10)	2,740 (5)	2,546 (10)	2,779 (44)	2,560 (5)	3,228 (74)	2,540 (40)	4,214 (22)	2,645 (23)	3,346 (103)	3,407 (11)	3,202 (200)
魚記入	55	2	1	5	11	74	237	6	2	9	20	274
計	65	7	11	49	16	148	277	33	45	148	31	534
115村總計	2,134 (2)	3,800 (3)	2,750 (8)	3,302 (20)	2,750 (2)	2,854 (57)	3,366 (12)	2,542 (20)	2,502 (22)	2,473 (20)	3,262 (4)	3,271 (183)
魚記入	95	2	2	4	8	111	293	5	5	5	44	352
計	113	5	10	24	10	162	355	25	34	73	48	535
北海道綜合	1,868 (22)	2,763 (8)	2,637 (12)	3,430 (24)	3,614 (7)	3,075 (25)	3,042 (12)	3,503 (47)	2,597 (22)	3,059 (207)	3,369 (15)	3,231 (143)
魚記入	150	4	3	10	18	185	530	11	7	14	64	626
計	178	12	21	24	25	310	632	58	29	221	79	1,069

第 2 表 (1) 放 育 程 度 别 实 行 率

		夫					妻				
小学校	中学校	專門以上	計	保婦入	小学校	中学校	專門以上	計	保婦入		
54	1	1	62	3	57	4	1	62	3		
214	37	7	258	19	228	34	5	257	20		
(20.1)	(15.9)	(12.5)	(19.4)		(20.0)	(14.3)	(16.7)	(19.4)			
1	1	4	6	1	1	4	1	6	1		
17	-7	9	33	0	20	9	4	33	0		
(5.6)	(12.5)	(30.8)	(15.4)		(4.8)	(24.8)	(20.0)	(15.4)			
8	0	1	9	2	8	1	0	9	2		
35	4	2	41	4	31	10	0	41	4		
(18.6)	(4.0)	(32.3)	(18.0)		(24.5)	(9.1)	(0.0)	(18.5)			
4	12	30	46	3	8	28	10	46	3		
26	56	63	145	3	45	87	12	144	4		
(12.3)	(17.6)	(32.3)	(24.1)		(15.1)	(24.3)	(4.5)	(24.0)			
7	4	3	14	2	9	3	2	14	2		
9	7	7	23	8	12	8	2	22	9		
(43.2)	(26.4)	(32.0)	(32.8)		(42.2)	(27.3)	(5.0)	(35.4)			
24	24	39	137	11	83	40	14	137	11		
301	111	88	500	34	336	138	23	497	37		
(13.7)	(12.8)	(34.7)	(21.5)		(19.8)	(28.5)	(32.8)	(21.6)			

K1

第 4 表 (1)

	天				要				
	小学校	中等学校	专门以上	計	小学校	中等学校	专门以上	計	
實行者	81	14	5	100	13	90	8	3	101
不實行者	275	56	4	335	20	292	34	2	328
計	(22.4)	(20.0)	(5.6)	(23.2)		(23.6)	(18.0)	(6.0)	(22.5)
實行率	2	2	1	5	0	3	1	1	5
不實行者	21	1	0	22	3	18	3	0	21
計	(5.7)	(6.7)	(0.0)	(18.5)		(14.2)	(25.0)	(10.0)	(19.2)
實行率	9	0	1	10	0	8	1	0	9
不實行者	27	2	1	30	4	27	2	0	29
計	(25.0)	(10.0)	(5.0)	(25.0)		(22.9)	(35.3)	(1.0)	(22.2)
實行率	10	6	6	22	2	13	9	1	23
不實行者	21	28	20	69	4	34	28	9	71
計	(32.3)	(17.8)	(23.1)	(24.2)		(27.7)	(24.3)	(10.0)	(24.5)
實行率	5	3	1	9	1	7	1	1	9
不實行者	28	10	1	39	9	33	6	0	39
計	(15.2)	(22.1)	(5.0)	(18.8)		(17.5)	(14.3)	(1.0)	(18.8)
實行率	107	25	14	146	16	121	20	6	147
不實行者	372	37	26	425	40	404	73	11	428
計	(22.2)	(20.5)	(35.0)	(22.2)		(22.2)	(21.5)	(35.3)	(22.1)

第 8 表 10 教育程度別 実行率

単位

教育程度	天				豊			
	小学校	中学校	専門以上	計	小学校	中学校	専門以上	計
未記入	135	21	6	162	147	12	4	163
未実行者	489	93	11	593	520	58	7	585
実行率	(21.6)	(18.4)	(3.5)	(21.5)	(22.0)	(1.7)	(3.6)	(21.8)
未実行者	3	3	5	11	4	5	2	11
実行率	38	8	9	55	38	12	4	54
未実行者	(23)	(27)	(35)	(16)	(9)	(39)	(33)	(18)
実行率	17	0	2	19	16	2	0	18
未実行者	62	6	3	71	58	12	0	70
実行率	(21.5)	(2.0)	(4.0)	(21.1)	(21.6)	(1.4)	(4.0)	(21.5)
未実行者	14	18	36	68	21	37	11	69
実行率	47	84	83	214	79	115	21	215
未実行者	(23.0)	(12.6)	(30.3)	(24.1)	(21.0)	(24.3)	(34.4)	(24.3)
未実行者	12	2	4	23	16	4	3	23
実行率	37	17	8	62	45	14	2	61
未実行者	(24.5)	(28.2)	(32.3)	(27.1)	(26.2)	(22.2)	(6.0)	(27.4)
未実行者	181	49	53	283	204	60	20	284
実行率	673	208	114	995	740	211	34	985
未実行者	(21.2)	(18.1)	(31.7)	(22.1)	(21.6)	(22.1)	(32.0)	(22.4)

表 10 教育程度別の分佈

	農		商		業		勞働		職		人		その他		計	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
農	1(1.6)	1(1.6)	4(6.6)	1(1.6)	4(6.6)	1(1.1)	0(0.0)	30(55.5)	10(21.7)	28(62.9)	3(2.1)	2(4.3)	2(4.3)	39(82.5)	14(100)	14(100)
商	7(11.3)	4(6.5)	1(1.6)	4(6.6)	0(0.0)	1(1.1)	13(26.1)	4(8.9)	8(17.4)	28(62.9)	4(8.9)	3(2.1)	3(2.1)	24(77.5)	40(292)	40(292)
業	54(97.2)	57(91.8)	1(1.6)	1(1.6)	8(18.9)	8(8.9)	4(8.9)	8(17.4)	4(8.9)	8(17.4)	7(15.2)	9(19.6)	9(19.6)	74(54.0)	74(54.0)	74(54.0)
勞働	62(100)	62(100)	6(100)	6(100)	9(100)	9(100)	9(100)	9(100)	45(100)	45(100)	14(100)	14(100)	14(100)	137(100)	137(100)	137(100)
職	3	3	1	1	2	2	2	2	3	3	2	2	2	11	11	11
計	7(2.2)	5(1.9)	9(2.7)	4(2.1)	2(4.9)	2(1.0)	53(23.5)	12(13.3)	53(23.5)	12(13.3)	7(30.4)	2(9.1)	87(77.6)	23(4.6)	23(4.6)	23(4.6)
農	37(44.3)	24(9.3)	7(81.2)	9(19.3)	4(9.8)	10(24.4)	5(38.6)	8(7(60.4)	8(7(60.4)	7(39.4)	8(38.4)	8(38.4)	11(62.2)	128(72.0)	128(72.0)	128(72.0)
商	214(83.0)	228(88.0)	17(51.5)	24(60.4)	35(85.3)	31(72.8)	22(17.2)	45(51.3)	45(51.3)	45(51.3)	45(51.3)	45(51.3)	30(100)	30(100)	30(100)	30(100)
業	258(100)	257(100)	33(100)	33(100)	41(100)	41(100)	145(100)	144(100)	144(100)	144(100)	23(100)	23(100)	23(100)	500(100)	497(100)	497(100)
勞働	17	20	0	0	4	4	4	4	3	4	8	8	9	34	37	37
職	5(5.0)	3(3.0)	1(1.0)	1(2.0)	1(1.0)	0(1.0)	6(6.0)	1(1.1)	1(1.1)	1(1.1)	1(1.1)	1(1.1)	1(1.1)	14(16)	6(4)	6(4)
計	14(14.0)	8(8.9)	2(10.0)	1(2.0)	0(0.0)	1(1.1)	6(3.2)	9(5.2)	9(5.2)	9(5.2)	3(3.3)	1(1.1)	25(17.1)	20(13.6)	20(13.6)	20(13.6)
農	81(81.0)	90(89.0)	2(100)	3(60.0)	9(90.0)	3(38.9)	10(45.5)	13(58.6)	13(58.6)	13(58.6)	5(55.6)	7(77.8)	7(77.8)	107(22.3)	121(22.3)	121(22.3)
商	100(100)	101(100)	5(100)	5(100)	10(100)	9(100)	23(100)	23(100)	23(100)	23(100)	9(100)	9(100)	9(100)	146(100)	149(100)	149(100)
業	1/3	1/2	0	0	0	1	2	1	1	1	1	1	1	15	15	15
勞働	4(1.0)	2(0.5)	0(0.0)	0(0.0)	1(3.3)	0(0.0)	20(28.0)	9(12.7)	9(12.7)	1(2.6)	0(1.0)	0(1.0)	2(6.5)	2(6.5)	11(2.3)	11(2.3)
職	56(44.2)	34(40.4)	1(4.5)	3(14.3)	2(6.7)	2(4.9)	28(40.6)	2(3.4)	2(3.4)	2(3.4)	10(25.6)	6(15.4)	7(17.6)	73(55.0)	73(55.0)	73(55.0)
計	295(82.1)	292(89.0)	21(55.5)	15(25.9)	27(90.0)	27(82)	2(3.0)	34(47.9)	34(47.9)	28(71.4)	33(84.4)	28(71.4)	33(84.4)	370(95.2)	404(82.7)	404(82.7)
農	335(100)	329(100)	22(100)	21(100)	30(100)	29(100)	69(100)	71(100)	71(100)	71(100)	39(100)	39(100)	39(100)	420(100)	420(100)	420(100)
商	20	27	3	4	4	5	4	2	2	9	9	9	40	47	47	47

第 2 表 (1) 教育程度別夫妻組合世帯 1951

	村 總 計									
	農業者	商 業	職 業	勞働者	勤 勞者	勤 勞者	勤 勞者	勤 勞者	勤 勞者	勤 勞者
妻 子	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
妻 子	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
妻 子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
妻 子	14	14	11	11	10	10	10	10	10	10
計	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中 小	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中 小	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中 小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中 小	12	11	11	11	11	11	11	11	11	11
中 小	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中 小	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中 小	8	8	18	8	25	9	17	26	103	344
計	257	2	18	8	25	9	17	26	103	344
高	4	4	0	1	4	1	1	4	11	23
中	7	2	1	0	2	6	16	34	11	44
低	8	302	3	20	26	12	35	119	119	419
計	199	302	3	20	26	12	35	119	119	419
無記入	14	28	5	12	6	2	4	9	17	51

	北 多 摩 原 那 線 合 計													
	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者	農業者
農業者	4	3	2	3	1	0	7	14	2	2	16(204)	21(204)		
農業者	1	2	3	5	0	2	27	60	1	8	32(164)	81(1750)		
農業者	0	2	0	1	0	0	2	2	0	0	2(40)	5(46)		
農業者	(50)	(13)	(15)	(9)	(1)	(2)	(36)	(76)	(3)	(8)	50(1000)	(108)(1000)		
農業者	2	3	2	4	0	4	11	50	3	6	34(150)	97(907)		
農業者	1	0	0	1	1	1	3	5	1	0	7(219)	7(65)		
農業者	0	2	0	0	0	0	1	1	1	0	1(31)	8(28)		
農業者	(9)	(35)	(2)	5	(5)	(5)	(15)	(56)	(5)	(8)	32(1000)	(107)(1000)		
農業者	13	58	0	3	1	3	4	36	4	11	21(106)	123(141)		
農業者	2	14	1	3	1	2	1	4	0	8	6(30)	28(37)		
農業者	131	465	3	34	85	55	12	40	11	36	172(864)	629(822)		
農業者	(40)	(55)	(14)	(40)	(17)	(60)	(17)	(80)	(5)	(50)	(199)(1000)	(285)(1000)		
農業者	5	13	5	9	1	2	36	(76)	3	8	50(120)	108(110)		
農業者	9	35	2	5	1	5	15	56	5	8	32(114)	107(109)		
農業者	146	535	4	46	17	60	17	80	15	50	178(108)	165(181)		
農業者	(160)	(582)	(11)	(54)	(19)	(60)	(68)	(212)	(22)	(69)	(287)(1000)	(380)(1000)		
農業者	18	49	1	4	2	12	5	9	3	15	29	89		

合計 611

第2表 四 教育程度別の分布

	農		商		業		学		者		勤		人		之		の		概		計	
	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%	家数%	実数%
農門以上	6 (3.7)	4 (2.4)	5 (4.5)	3 (2.3)	5 (4.5)	2 (1.3)	2 (1.2)	0 (0.0)	2 (1.1)	0 (0.0)	36 (23.9)	11 (7.5)	4 (2.4)	3 (2.0)	4 (2.4)	3 (2.0)	4 (2.4)	53 (34.7)	20 (13.0)	20 (13.0)	20 (13.0)	20 (13.0)
中等学校	21 (12.0)	12 (9.4)	3 (2.3)	4 (3.4)	0 (0.0)	17 (11.2)	16 (10.6)	14 (9.0)	21 (13.4)	12 (7.6)	18 (11.6)	37 (23.6)	7 (4.4)	4 (2.4)	4 (2.4)	16 (10.6)	18 (11.6)	181 (114.0)	204 (131.9)	204 (131.9)	204 (131.9)	204 (131.9)
小学校	135 (82.3)	147 (90.2)	3 (2.3)	11 (10.0)	11 (10.0)	79 (50.2)	18 (11.2)	58 (36.5)	69 (43.0)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	283 (180.2)	284 (180.2)	284 (180.2)	284 (180.2)	284 (180.2)
計	162 (100)	163 (100)	11 (10.0)	11 (10.0)	11 (10.0)	79 (50.2)	18 (11.2)	58 (36.5)	69 (43.0)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	23 (14.4)	283 (180.2)	284 (180.2)	284 (180.2)	284 (180.2)	284 (180.2)
農門以上	16	15	1	1	1	3	3	5	4	3	3	3	3	3	3	3	3	27	27	27	27	27
中等学校	11 (1.8)	7 (1.2)	9 (1.6)	4 (2.4)	3 (4.2)	0 (0.0)	23 (14.4)	21 (13.4)	11 (7.0)	11 (7.0)	11 (7.0)	11 (7.0)	11 (7.0)	11 (7.0)	11 (7.0)	11 (7.0)	11 (7.0)	114 (71.5)	114 (71.5)	114 (71.5)	114 (71.5)	114 (71.5)
小学校	93 (15.7)	58 (9.9)	2 (1.4)	12 (2.2)	6 (7.5)	12 (7.2)	47 (29.0)	79 (49.3)	79 (49.3)	37 (23.2)	37 (23.2)	37 (23.2)	37 (23.2)	37 (23.2)	37 (23.2)	37 (23.2)	37 (23.2)	208 (124.9)	208 (124.9)	208 (124.9)	208 (124.9)	208 (124.9)
計	109 (100)	100 (100)	38 (34.8)	38 (34.8)	38 (34.8)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	62 (57.2)	693 (636.9)	693 (636.9)	693 (636.9)	693 (636.9)	693 (636.9)
農門以上	39	47	3	4	4	8	9	7	6	7	7	7	7	7	7	7	7	74	74	74	74	74

終

第 4 表 (ウ) 教育程度別夫業組合セ

		農		商		業		労働者		勤人		その他		計	
		実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者
高等	1	3		1	3	0	0	0	0	7	10	1	2	10(25.7)	18(21.2)
中等	0	4		3	5	0	0	2	2	23	47	1	5	27(69.2)	63(74.1)
小中	0	2		0	7	0	0	0	0	2	1	0	0	2(5.1)	4(4.9)
計	(11)	(19)		(14)	(19)	(10)	(10)	(2)	(32)	(52)	(58)	(3)	(17)	(39)(100.0)	(85)(100.0)
高等	2	14		1	9	0	0	3	7	7	37	2	2	12(70.6)	59(93.7)
中等	0	0		0	0	0	0	0	2	3	3	1	0	4(23.5)	4(6.3)
小中	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1(5.9)	0(0.0)
計	(2)	(14)		(1)	(9)	(0)	(0)	(3)	(9)	(10)	(40)	(4)	(2)	(17)(100.0)	(53)(100.0)
高等	5	21		0	3	0	0	2	2	2	20	2	5	9(11.2)	51(44.6)
中等	1	6		0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	2(2.5)	12(3.5)
小中	1	8		0	1	0	0	0	0	3	23	6	10	69(26.3)	285(81.9)
計	(5)	(20)		(1)	(2)	(0)	(0)	(2)	(2)	(5)	(45)	(8)	(16)	(80)(100.0)	(342)(100.0)
高等	1	9		4	9	0	0	2	3	3	58	2	7	39(26.7)	85(17.1)
中等	2	14		1	4	1	1	3	9	9	40	4	2	17(23.5)	63(12.7)
小中	1	6		0	1	0	0	0	0	5	45	2	16	80(58.8)	302(90.2)
計	(4)	(23)		(1)	(5)	(1)	(1)	(5)	(14)	(15)	(143)	(8)	(23)	(136)(100.0)	(496)(100.0)
係記入	4	21		1	0	2	6	3	5	5	5	2	6	12	38

KY

不 実 行 者						
夫	農業	商業	労働者	勤人	其の他	計
11市町總計	41-1(227)	37-0(33)	34-5(45)	36-4(148)	41-2(27)	40-1(534)
無記入	0	0	0	0	4	4
合計	227	33	45	148	31	534
11村總計	40-9(350)	39-11(25)	36-6(33)	36-6(73)	37-8(47)	39-7(528)
無記入	5	0	1	0	1	7
合計	355	25	34	73	48	535
北多摩郡總合	40-11(62)	38-2(58)	35-4(78)	36-5(221)	39-0(34)	39-10(1058)
無記入	5	0	1	0	5	11
總 合	632	58	79	221	79	1069

妻	農業	商業	労働者	勤人	其の他	計
11市町總計	36-11(225)	32-5(32)	30-6(45)	30-11(148)	35-3(27)	33-7(522)
無記入	2	1	0	0	4	7
合計	227	33	45	148	31	534
11村總計	37-6(349)	33-7(25)	32-11(34)	32-5(73)	34-0(47)	34-6(528)
無記入	6	0	0	0	1	7
合計	355	25	34	73	48	535
北多摩郡總合	37-3(624)	32-8(57)	31-6(79)	31-6(221)	34-5(74)	34-10(1058)
無記入	8	1	0	0	5	14
總 合	632	58	79	221	79	1069

第9表 平均年齢 (夫妻別)

実 行 者						
夫	農業	商業	労働者	勤人	其の他	計
11市町総計	40-2(65)	35-7(7)	33-2(11)	38-3(49)	39-0(15)	38-1(147)
無記入	0	0	0	0	1	1
合計	65	7	11	49	16	148
11村総計	38-4(112)	38-7(5)	34-9(10)	38-3(24)	33-6(8)	37-6(159)
無記入	1	0	0	0	2	3
合計	113	5	10	24	10	162
北多摩郡総合	38-11(177)	36-10(12)	33-11(21)	38-3(73)	37-1(23)	38-0(306)
無記入	1	0	0	0	3	4
総合	178	12	21	73	26	310

妻						
妻	農業	商業	労働者	勤人	其の他	計
11市町総計	37-6(65)	37-7(7)	30-2(11)	31-7(49)	34-11(15)	34-4(146)
無記入	0	0	0	1	1	2
合計	65	7	11	49	16	148
11村総計	32-2(110)	33-9(5)	28-6(10)	30-4(22)	26-7(8)	32-8(157)
無記入	1	0	0	2	2	5
合計	113	5	10	24	10	162
北多摩郡総合	35-10(177)	31-4(12)	29-4(21)	31-2(70)	32-1(23)	32-6(303)
無記入	1	0	0	3	3	7
総合	178	12	21	73	26	310

九

夫 妻 別

一 九 内	不 実 行 者					
	夫	農 業	商 業	労 働 者	勤 人	其 の 他
市町総合	26-5(252)	22-2(30)	27-0(43)	22-2(138)	32-0(20)	29-2(489)
無記入	25	3	2	10	5	45
合 計	277	33	45	148	31	534
村總計	26-10(319)	30-8(24)	26-5(30)	29-1(71)	26-11(35)	22-0(499)
無記入	36	1	4	2	13	56
合 計	355	25	34	73	48	535
北多摩郡総合	26-8(571)	2-3(54)	27-3(73)	22-5(209)	22-3(61)	277()
無記入	11	4	6	12	18	101
綜 合	632	58	79	221	79	1069

妻	農 業	商 業	労 働 者	勤 人	其 の 他	計
市町總計	22-7(251)	23-0(29)	22-6(42)	22-6(138)	22-1(26)	22-9(487)
無記入	26	4	2	10	5	47
合 計	277	33	45	148	31	534
村總計	22-9(318)	22-0(24)	23-1(30)	25-5(71)	23-10(38)	22-8(478)
無記入	37	1	4	2	13	57
合 計	355	25	34	73	48	535
北多摩郡総合	22-8(549)	25-9(53)	23-4(73)	23-5(20)	23-(1)	23-2(915)
無記入	63	5	6	12	18	104
綜 合	632	58	79	221	71	1069

第10表 平均結婚年齢

夫	実 行 者					計
	農 業	商 業	労働者	勤 人	其 他	
11市町總計	25-9(59)	31-10(7)	25-2(11)	28-5(44)	27-5(13)	26-7(134)
無記入	6	0	0	5	3	14
合 計	65	7	11	49	16	148
11村總計	26-18(104)	31-6(5)	28-5(10)	27-9(21)	26-9(8)	26-11(148)
無記入	9	0	0	3	2	14
合 計	113	5	10	24	10	162
北多摩郡綜合	26-8(163)	31-8(12)	26-9(21)	27-11(65)	27-2(21)	26-7(282)
無記入	15	0	0	8	5	28
綜 合	178	12	21	73	26	310

妻	実 行 者					計
	農 業	商 業	労働者	勤 人	其 他	
11市町總計	23-1(59)	24-3(7)	22-4(11)	22-9(43)	22-7(13)	22-8(133)
無記入	6	0	0	6	3	15
合 計	65	7	11	49	16	148
11村總計	22-11(104)	23-6(5)	21-7(10)	23-5(21)	22-0(8)	22-11(147)
無記入	9	0	0	3	2	14
合 計	113	5	10	24	10	162
北多摩郡綜合	22-7(163)	24-0(12)	22-0(21)	22-11(64)	22-5(21)	22-10(281)
無記入	15	0	0	9	5	29
綜 合	178	12	21	73	26	310

第11表 平均 結 算 簿 籍 附 屬

貸 方 者	債 權	債 權	借 入 者	借 入	貸 出 他	貸 出
11市町燃料	15-1 (59)	5-10 (60)	8-9 (10)	8-10 (10)	11-3 (10)	11-9 (10)
無 記 入	6	1	8	5	3	15
合 計	65	9	19	29	18	148
11村燃料	11-3 (10)	8-8 (5)	8-9 (10)	12-8 (3)	8-11 (8)	10-6 (14)
無 記 入	9	0	8	3	2	14
合 計	113	5	10	22	10	188
北支庫那綜合	12-9 (16)	7-10 (11)	7-3 (2)	9-11 (5)	9-7 (2)	11-6 (3)
無 記 入	15	1	0	8	5	29
合 計	178	18	21	33	26	310

不実行者	農	商	労働者	勤	共	計
ノ市町總計	14-6 (282)	4-3 (30)	7-1 (43)	4-7 (146)	10-7 (26)	11-3 (497)
無記入	25	3	2	2	5	37
合計	277	33	45	148	31	534
ノ村總計	13-4 (319)	2-4 (24)	12-5 (30)	9-9 (91)	10-2 (35)	12-7 (419)
無記入	36	1	4	2	13	56
合計	355	25	34	73	48	535
北多摩郡總合	14-2 (572)	10-1 (54)	7-7 (73)	6-3 (217)	10-3 (61)	11-11 (976)
無記入	61	4	6	4	18	93
總合	632	58	79	221	79	1069

第1-2表 結婚後実行開始迄の平均期間

ノ市町總計	農	商	労働者	勤	共	計
無記入	6-5 (9)	1-8 (3)	1-5 (1)	5-0 (10)	6-4 (2)	4-9 (23)
合計	58	4	10	39	14	125
ノ村總計	65	7	11	49	16	148
無記入	5-6 (14)	2-4 (2)	2-6 (3)	2-2 (9)	1-4 (1)	5-0 (27)
合計	99	3	7	17	9	135
北多摩郡總合	113	5	10	24	12	168
無記入	5-9 (21)	4-4 (5)	2-3 (4)	4-8 (17)	4-8 (3)	4-11 (50)
總合	157	7	17	56	23	260
無記入	178	12	21	73	26	310

第一三表 平均現在子孫數 実行巻(1) 指

1/市町總計

	男				女			
	平均數	延總數	調査票數	無記入	平均數	延總數	調査票數	無記入
農	2.3	124	53	12	1.9	101	53	12
業	1.2	7	6	1	1.2	7	6	1
商	1.5	15	10	1	1.1	11	10	1
労働人	1.3	59	44	5	1.4	62	44	5
その他	1.7	22	13	3	1.9	25	13	3
計	1.8	227	126	22	1.6	206	126	22

1/5村總計

	男				女			
	平均數	延總數	調査票數	無記入	平均數	延總數	調査票數	無記入
農	1.9	163	88	25	1.8	154	88	25
業	2.0	10	5	0	1.2	6	5	0
労働人	1.3	10	8	2	1.6	13	8	2
その他	1.4	29	21	3	1.5	32	21	3
計	1.7	218	128	34	1.6	211	128	34

男女児合計

1/1市町總計

1/5村總計

	平均数	延總数(性別)	調査票数	性別(対招票)	農業者	平均数	延總数(性別)	調査票数	性別(対招票)
農業者	4.0	245(1男)	6.1	122.8	3.6	336(1男)	9.3	105.8	
労働者	2.3	14	6	100.0	3.2	16	5	166.7	
労働者	2.6	26(1)	10	136.4	2.8	25(2)	9	71.9	
その他	2.7	122(1)	45	95.2	3.0	62(1)	21	90.6	
計	3.6	47	13	80.0	1.7	12	7	100.0	
計	3.4	454(2)	135	119.2	3.3	451(2)	135	103.3	

北多摩郡総合

男					女					
	平均数	延總数	調査票数	無記入	計	平均数	延總数	調査票数	無記入	計
農業者	2.0	237	141	37	178	1.8	255	141	37	178
労働者	1.5	17	11	1	12	1.2	13	11	1	12
労働者	1.4	25	18	3	21	1.3	24	18	3	21
その他	1.4	88	65	8	93	1.4	94	65	8	93
計	1.5	28	19	7	26	1.6	31	19	7	26
計	1.8	445	254	56	310	1.6	417	254	56	310

印刷

男女児合計

JK

北多摩綜合

	平均数	延總数(世帯)	調査家数	性比(女児/男児)
農業者	3.8	581(38)	154	112.5
商業者	2.7	30	11	130.8
労働者	2.7	51(3)	19	104.2
その他人	2.8	184(3)	66	93.6
その他	3.0	59	20	90.3
計	3.4	905(43)	370	106.7

第13表 平均現在子床数 不養行者(1)
/市町總計

	男					女				
	平均数	延總数	調査家数	無記入	計	平均数	延總数	調査家数	無記入	計
農業者	1.9	456	241	36	277	2.0	479	241	36	277
商業者	1.4	40	29	4	33	1.5	42	29	4	33
労働者	1.2	44	38	7	45	1.3	52	38	7	45
勤人	1.3	158	124	24	148	1.2	149	124	24	148
その他	1.3	31	23	8	31	1.7	41	23	8	31
計	1.6	729	455	79	534	1.7	763	455	79	534

117 村總計

	男				女			
	平均數	延總數	調查票數	無記入	平均數	延總數	調查票數	無記入
農業者	1.9	565	295	60	1.5	526	295	60
勞働者	1.9	44	23	2	1.3	29	23	2
その他	1.8	45	25	9	1.2	29	25	9
計	1.8	655	343	71	1.5	584	343	71
平均數	1.8	906	437	98	1.6	909	437	98

男女見合計

115 村總計

	平均數	延總數(性別)	調査票數	性比(男/女)	農業者		平均數	延總數(性別)	調査票數	性比(男/女)
					農業者	勞働者				
農業者	2.9	993(52)	253	95.2	3.8	1109(88)	313	3.13	1024	
勞働者	2.8	83(1)	30	95.2	3.0	93	24	2.4	151.7	
その他	2.4	97(1)	40	84.6	3.0	82(2)	27	2.7	155.2	
計	2.5	312(5)	125	106.0	2.7	155	57	2.5	127.9	
平均數	2.3	78(6)	24	75.6	2.5	124(2)	39	2.5	114.0	
計	2.3	1563(102)	472	95.5	3.5	1613(92)	460	3.5	113.7	

北多摩郡綜合

	男					女				
	平均数	延總数	調査票数	保記入	計	平均数	延總数	調査票数	保記入	計
農業	1.9	1021	536	96	632	1.9	1005	536	96	632
商	1.2	84	52	6	58	1.4	11	52	6	58
労働者	1.4	89	83	16	99	1.3	80	63	16	99
勤	1.4	245	181	40	221	1.2	217	181	40	221
その他	1.6	96	66	49	99	1.6	97	60	19	99
計	1.8	1604	892	177	1069	1.7	1472	892	177	1069

男 女 混 合 計
北多摩郡綜合

	平均数	延總数(性別別)	調査票数	性比(女100対男)
農業	3.8	2172(146)	566	101.6
商	2.0	156(11)	53	116.3
労働者	2.7	179(9)	67	111.3
勤	2.6	467(5)	152	112.9
その他	3.4	202(5)	63	99.0
計	3.4	3176(169)	931	109.0

第13表 平均現在雇員数 実行者回

14市町總計

子会社数	従業員数	%	商業	%	労働者	%	勤人	%	その他	%	計	%
0	4	(6.6)	0		2	(20.0)	0		0		6	(4.4)
1	1	(13.1)	3	(50.0)	1	(10.0)	10	(20.3)	2	(15.4)	24	(17.8)
2	6	(8.8)	2	(33.3)	2	(20.0)	14	(31.1)	1	(7.7)	25	(18.5)
3	10	(14.4)	0		2	(20.0)	8	(17.8)	4	(30.8)	24	(17.8)
4	5	(7.2)	0		2	(20.0)	9	(20.0)	2	(15.4)	18	(13.3)
5	13	(31.3)	0		1	(10.0)	2	(4.4)	3	(22.0)	19	(14.1)
6	6	(8.8)	1	(16.7)	0		2	(4.4)	1	(7.7)	10	(7.4)
7	7	(11.5)	0		0		0		0		7	(5.2)
8	2	(3.3)	0		0		0		0		2	(1.5)
9	0		0		0		0		0		0	
10	0		0		0		0		0		0	
小計	61	(100.0)	6	(100.0)	10	(100.0)	45	(100.0)	13	(100.0)	135	(100.0)
無記入	4		1		1		4		3		13	
計	65		7		11		49		16		148	

1/15 村總計

子 數	農 業 %	商 業 %	勞 働 %	勤 入 %	其 他 %	計 %
0	2 (5.1)	0	0	1 (4.8)	2 (8.5)	5 (3.7)
1	21 (52.6)	1 (2.6)	1 (1.1)	4 (19.0)	1 (4.3)	29 (20.9)
2	12 (28.9)	0	4 (4.5)	6 (28.5)	1 (4.3)	23 (17.0)
3	14 (15.1)	1 (2.0)	2 (2.2)	3 (14.3)	1 (4.3)	21 (15.6)
4	12 (12.9)	0	0	2 (9.5)	0	14 (12.6)
5	13 (14.0)	1 (2.0)	2 (2.2)	3 (14.3)	1 (4.3)	19 (14.1)
6	9 (9.7)	3 (6.0)	0	1 (4.8)	0	14 (10.1)
7	7 (7.5)	0	0	1 (4.8)	0	8 (5.9)
8	2 (2.1)	0	0	0	0	2 (1.5)
9	1 (1.1)	0	0	0	0	1 (0.8)
10	0	0	0	0	0	0
小 計	93 (100.0)	5 (100.0)	9 (100.0)	21 (100.0)	7 (100.0)	135 (100.0)
原 記 入	20	0	1	3	3	27
計	113	5	10	24	10	162

北多摩郡 総合

0	6 (39)	0	2 (105)	1 (15)	2 (100)	11 (41)
1	29 (154)	4 (363)	2 (105)	14 (213)	3 (150)	52 (192)
2	15 (117)	2 (122)	6 (316)	20 (343)	2 (100)	42 (112)
3	24 (156)	1 (91)	4 (211)	11 (167)	5 (250)	145 (166)
4	17 (110)	3 (273)	2 (105)	11 (167)	2 (100)	35 (120)
5	26 (169)	0	3 (58)	5 (76)	4 (200)	32 (140)
6	15 (97)	1 (91)	0	3 (45)	2 (100)	21 (88)
7	14 (81)	0	0	1 (15)	0	15 (55)
8	4 (26)	0	0	0	0	4 (15)
9	1 (07)	0	0	0	0	1 (04)
10	0	0	0	0	0	0
小計	154 (1000)	11 (1000)	19 (1000)	66 (1000)	20 (1000)	270 (1000)
振込入	24	1	2	7	0	40
計	178	12	21	73	26	310

第13表 平均現存子供数・不実行者(%)
1/市町總計

子女数	人数	%	高率%	労働者%	勤人%	その他%	計%
0	10 (4.0)		2 (6.7)	5 (12.5)	2 (1.6)	0	1.9 (4.0)
1	27 (10.7)		10 (33.4)	13 (32.5)	40 (32.0)	2 (1.3)	9.2 (19.5)
2	36 (14.3)		4 (13.3)	11 (27.5)	36 (28.8)	8 (3.3)	9.5 (20.1)
3	47 (18.6)		4 (13.3)	2 (5.0)	17 (13.6)	6 (2.5)	7.6 (16.1)
4	32 (12.6)		6 (20.0)	2 (5.0)	15 (12.0)	2 (1.3)	5.7 (12.1)
5	37 (14.6)		1 (3.3)	14 (10.0)	11 (8.8)	5 (2.0)	5.8 (12.3)
6	29 (11.5)		0	1 (2.5)	1 (0.8)	0	3.1 (6.6)
7	19 (7.5)		3 (10.0)	1 (2.5)	3 (2.4)	0	2.6 (5.5)
8	12 (4.7)		0	1 (2.5)	0	1 (4.2)	1.4 (3.0)
9	3 (1.2)		0	0	0	0	3 (0.6)
10	1 (0.4)		0	0	0	0	1 (0.2)
小計	253 (100.0)		30 (100.0)	20 (100.0)	135 (100.0)	24 (100.0)	47.2 (100.0)
無記入	24		3	5	23	7	1.2
計	277		33	45	148	31	53.4

113村總計

0	7 (2.3)	1 (4.3)	0	1 (1.7)	2 (5.1)	11 (2.4)
1	50 (16.0)	4 (16.7)	5 (18.6)	11 (17.3)	6 (15.4)	76 (16.5)
2	51 (16.3)	6 (25.0)	8 (28.6)	18 (31.6)	9 (23.1)	92 (20.0)
3	37 (11.8)	4 (16.7)	7 (25.9)	8 (14.0)	4 (10.3)	60 (13.0)
4	51 (16.3)	2 (8.3)	3 (7.4)	12 (21.1)	5 (12.8)	72 (15.7)
5	45 (14.4)	5 (20.8)	2 (7.4)	5 (8.8)	4 (10.3)	61 (13.3)
6	36 (11.0)	2 (8.3)	1 (3.7)	2 (3.5)	5 (12.8)	46 (10.0)
7	21 (6.7)		0		2 (5.1)	23 (5.0)
8	10 (3.3)		2 (7.4)		2 (5.1)	14 (3.0)
9	3 (1.0)		0			3 (0.7)
10	2 (0.6)		0			2 (0.4)
小計	313 (100.0)	24 (100.0)	27 (100.0)	57 (100.0)	39 (100.0)	460 (100.0)
票記入	42	1	7	16	9	75
計	355	25	34	73	48	535

北多摩郡綜合

（註）

子女数	農業%	商業%	勞働者%	勤人%	その他%	計%
0	19(3.0)	3(5.6)	5(2.4)	3(1.6)	2(3.2)	30(3.3)
1	77(12.6)	14(25.9)	18(26.8)	51(26.0)	8(12.7)	168(18.0)
2	87(15.4)	10(18.5)	19(28.4)	54(28.7)	17(27.0)	187(20.1)
3	84(14.2)	8(14.8)	9(13.4)	25(13.7)	10(15.2)	136(14.6)
4	83(14.7)	8(14.8)	4(6.0)	27(14.9)	7(11.1)	129(13.8)
5	83(14.5)	6(11.1)	6(9.0)	16(8.9)	9(14.3)	119(12.8)
6	65(11.5)	2(3.7)	2(3.0)	3(1.6)	5(7.9)	77(8.3)
7	40(7.1)	3(5.6)	1(1.5)	3(1.7)	2(3.2)	49(5.3)
8	22(3.9)	0	3(4.5)	0	3(4.8)	28(3.0)
9	6(1.0)	0	0	0	0	6(0.6)
10	3(0.5)	0	0	0	0	3(0.3)
小計	566(100.0)	54(100.0)	67(100.0)	182(100.0)	63(100.0)	938(100.0)
異動入	66	4	12	39	16	137
計	632	58	79	221	79	1069

第14表 希望子供数 (男女別希望子供数組合せ)

11市町統計

男女	農 業		商 業		労働者		勤 人		その他		計		總 計														
	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	夫 妻	夫 妻													
00		1					2	1			2	1	1	3													
10	1	4	1				2	2			1	2	1	3													
01	1	2	2	1			1	1	2		2	3	1	7													
11	1	2	3	5	1	1	2	3	1	1	4	10	20	39													
20		3	1				2	1	3		1	1	7	3													
02		1	3	1			1	1	2	1	2	1	3	5													
21	7	4	27	26	1	2	7	7	3	1	13	13	22	10	41	27	4	1	4	3	37	18	22	26	129	94	
12	1	3	9	1	1	1	1	1	4	3	8		3	3	7	6	22	9	29								
30		4	1				1	4	1			1	4	1	6	3											
31	1	1	4	6	1		4	2	1	2	7	3	1	2	3	21	11	23	14								
43		1	2				1	2	3			1	3	5	4	5											
22	6	8	29	34	2	1	5	5	2	4	7	9	9	12	21	22	4	6	7	6	23	31	69	86	92	117	
41	1	1	1				1	1	1	1	1	2		2	2	3	5	5									
14											1	1		1	1	1	1	1									
32	2	9	40	22		9	8	2	1	6	4	1	3	15	11	1		1	1	16	13	71	46	87	59		
23	3	3	6	11			1	1	1	1	3	2		1	1	4	5	10	15	14	20						
50		2	1					1					1		2	1	3	1									
51		2	1												2	1	2	1									
15																											
42	1	1	4	4						1			1	2	5	4	6	6									
24										2	1			2	1	2	1										
33	3	5	17	17		1	2			1		2	3	4	5	20	22	24	27								
52	1	3	1											1	3	1	4	1									
25			1																								
43	1	2	4	2										1	2	4	3	5	5								
34	1	1	3							1				1	4	2	4										
44		1	1	1	1								1	2	2	2	2	2									
53		1								1				1	1	2	1										
62		1												1	0	1											
26		1												1	0	1											
81	1													1	1	0											
105		2	1											2	1	2	1										
126			1											1	0	1											
137		1												1	0	1											
1510		1												1	0	1											
小計	40	39	189	180	8	6	27	26	10	10	35	34	42	44	123	117	9	9	16	17	109	108	310	354	479	462	
無記入	25	26	108	117	1	1	6	7	1	1	10	11	5	5	25	31	7	7	5	14	39	40	164	180	203	220	
合計	65	65	297	297	9	7	33	33	11	11	45	45	49	49	148	148	16	16	31	31	148	148	534	534	682	682	

第14表 希望子供数 別男女別希望子供数組合せ
1ヶ村 総計

	農		商		業		労働者		勤人		その他		計	総計											
	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者													
00	1	6	1	7					1		1	4	2	8	3	12									
10	1	2	1	1			2	1	1			1	5	2	5	3									
01		1	1	1			1	1	1				2	2	2	2									
11	3	5	6	6			1	2	2	5	8	1	5	8	11	15	16	23							
20	3	1	1	3			1		1	1		1	1	5	2	2	4	7	6						
02	1	1	6	7			2			1	2		1	1	9	9	10	10							
21	18	11	29	22	2	2	3	3	7	7	7	4	13	11	1	4	3	27	18	56	46	83	64		
12	1	3	1	9			1	1	3	1	2	2	1	1	3	7	3	15	6	22					
30	1	1	4	0			1						1	1	5	0	6	1							
03		4	1												4	1	4	1							
31	2	2		2	1		1	1	2	1	1		1	3	2	8	4	11	6						
13	1	1	1	3						1		1	1	1	1	3	4	4	5						
22	17	11	42	45	1		3	4	4	3	2	3	16	16	4	3	0	10	27	28	71	78	98	106	
40		1	1	1						1	1			1	1	2	2	3	3						
04		1													0	1	0	1							
41		1	2							1	1		1	1	3	4	3	4							
74															0	0	0	0							
52	18	13	50	38			4	2	3	1	5	4	2	2	9	5	1	9	9	24	16	77	58	101	74
23		7	13	24			2	2		1	1	3	2	1	2	1	1	4	10	17	29	21	39		
50	1		1												1		1	1	1						
51		4	1													4	1	4	1						
42		4	5							2		1	1		5	8	5	8							
24		1	2												1	2	1	2							
23		2	15	11					1	1			2	1	1	3	17	12	18	15					
60					1	1							1	1	1	1	1	1	1						
52		5	5										1		7	6	7	6							
25			1												0	1	0	1							
43	3	4	1											1	3	4	1	1	4	5					
34	1	1	3	3										1	1	3	3	4	4						
53	2	1	1	2					1					2	1	2	2	4	3						
35		1								1					1	1	1	1	1						
154	1	1												1	1	0	0	1	1						
45				1										1	0	0	0	1	1						
55			1	1	1									1	1	1	2	1	1						
82	1	1												1	1	0	0	1	1						
1183			1												1	0	1	0	1						
1310			1												1	0	1	0	1						
121									1						1	0	1	0	1						
15105			1												0	1	0	1	1						
87			1												0	1	0	1	1						
17109										1					0	1	0	1	1						
小計	75	75	204	202	5	15	14	8	7	24	20	19	18	55	55	7	7	29	29	114	112	327	324	441	436
無記入	38	38	151	151	0	0	0	0	0	10	12	5	6	18	18	3	3	19	19	42	50	208	211	256	261
計	113	113	355	353	5	15	14	8	7	34	32	24	24	73	73	10	10	48	48	156	162	535	535	697	697

八六

北多摩郡総合

	農 業		商 業		勞 働 者		勤 人		そ の 他		計		總 計
	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	実行者	不実行者	
00	1	0	1	0									
1/0	1	1	6	2									
1/0	1	2	1	3									
1/1	4	7	9	11									
2/0	3	1	4	4									
1/0	1	1	7	10									
2/1	25	15	56	48	3	4	10	10	3	1	20	20	29
1/2	1	4	4	14	1	2	2	2	2	2	4	4	5
3/0	1	1	8	1									
0/3			4	1									
5/1	3	1	10	6									
1/3	1	1	2	5									
2/2	23	26	71	79	3	1	8	9	5	8	11	12	11
4/0			1	1									
0/4			1	1									
4/1	1	1	2	2									
1/4													
3/2	30	22	90	60									
2/3	3	10	19	35									
5/0	1		2	2									
5/1	1		6	2									
4/2	1	1	8	9									
6/2			1	2									
3/3	3	7	32	28									
6/0													
15/2	1		8	6									
2/5													
4/8	4	6	5	2									
3/4	2	1	4	6									
14/4			1	1									
5/3	2	1	2	2									
3/5			1										
6/2													
2/6			1										
15/4	1	1											
4/5													
4/1			1										
10/5			3	2									
8/2	1	1											
11/3			1										
12/6			1										
13/10			1										
12/1													
15/10			1	1									
8/7			1	1									
19/10			1	1									
小計	115	114	373	364	11	11	42	40	18	17	59	56	63
集計入	63	84	257	268	1	1	10	18	3	4	20	23	10
合計	178	198	630	632	12	12	52	58	21	21	79	79	73

第1表 平均希望子供数

市町総計	実行者			不実行者			合計	実数
	男児	女児	計	男児	女児	計		
農業者	2.6	1.9	4.5	2.7	1.8	4.6	169	
	2.4	2.0	4.4	2.4	2.0	4.4	160	
商業	1.3	1.7	3.0	2.4	1.7	4.0	27	
	1.3	1.3	2.7	2.3	1.8	4.2	26	
労働者	2.0	1.7	3.7	2.2	1.4	3.6	35	
	2.1	1.8	3.9	2.1	1.5	3.6	34	
勤人	2.0	1.3	3.3	2.1	1.5	3.5	123	
	1.8	1.4	3.2	1.9	1.7	3.6	117	
その他	2.1	1.6	3.7	2.1	1.6	3.6	16	
	1.8	1.7	3.4	1.8	1.6	3.4	17	
計	2.2	1.6	3.8	2.4	1.7	4.1	370	
	2.0	1.7	3.7	2.2	1.8	4.0	354	

得

//村総計	実 行 者			不 実 行 者			実 数
	男児	女児	計	男児	女児	計	
農 業	2.5	1.7	4.2	2.5	2.0	4.5	204
	2.3	1.9	4.1	2.3	2.0	4.3	204
商 業	3.0	1.8	4.8	2.6	1.8	4.4	15
	2.6	1.8	4.4	2.4	1.9	4.2	14
労働者	2.3	1.8	4.0	2.0	1.4	3.4	34
	2.1	1.9	4.0	2.0	1.5	3.5	22
勤 人	2.1	1.6	3.7	2.3	1.6	3.9	55
	1.9	1.6	3.5	2.1	1.7	3.8	55
その他	2.0	2.1	4.1	2.7	1.7	4.4	29
	1.7	1.9	3.6	2.7	1.8	4.5	29
計	2.4	1.7	4.1	2.5	1.9	4.3	327
	2.2	1.8	4.0	2.3	1.9	4.2	324

北多底印綜合	實行者			不實行者			實數		
	男兒	女兒	計	男兒	女兒	計			
業	夫	2.5	1.7	4.3	1.5	2.6	1.9	4.5	373
	妻	2.3	1.9	4.2	1.4	2.3	2.0	4.3	364
商	夫	2.1	1.7	3.8	1.1	2.5	1.7	4.2	42
	妻	1.9	1.5	3.5	1.1	2.4	1.8	4.2	40
勞働者	夫	2.1	1.7	3.8	1.8	2.1	1.4	3.5	59
	妻	2.1	1.8	3.9	1.7	2.1	1.5	3.6	56
勤人	夫	2.0	1.4	3.4	1.3	2.1	1.5	3.6	178
	妻	1.9	1.4	3.3	1.2	2.0	1.7	3.7	172
其他	夫	2.1	1.8	3.9	1.6	2.5	1.6	4.1	45
	妻	1.8	1.8	3.5	1.6	2.3	1.8	4.1	48
計	夫	2.3	1.6	3.9	2.3	2.4	1.7	4.2	697
	妻	2.1	1.7	3.9	2.2	2.2	1.9	4.1	678

第15表 町、市、町、村の平均環境汚染指数

項目	町				市				村				計	性別
	平均数	延べ総数	調査数	計	平均数	延べ総数	調査数	計	平均数	延べ総数	調査数	計		
農業者	2.4	17	7	30	455.0	1.5	19	13	1.3	17	13	2.0	111.8	
労働者	0.7	2	1	1.7	73.3	2.0	4	2	0.5	1	2	2.5	400.0	
労働者以外	1.0	1	1	1.0	100.0	0.7	2	3	1.0	3	3	1.7	66.7	
勤労者	1.0	14	13	1.9	102.7	0.4	3	7	0.9	6	7	1.3	50.0	
その他	1.2	5	4	2.8	22.3	1.0	1	1	0.0	0	1	1.0	-	
計	1.4	39	28	2.3	156.0	1.1	29	26	1.0	27	26	2.2	107.4	

項目	北多摩郡				総合				計	性別
	平均数	延べ総数	調査数	計	平均数	延べ総数	調査数	計		
農業者	1.8	36	20	2.1	2.0	2.9	171.4			
労働者	1.2	6	5	4	5	2.0	150.0			
労働者以外	0.8	3	4	4	4	1.8	75.0			
勤労者	0.9	17	20	1.7	2.4	1.7	100.0			
その他	1.2	6	5	6	5	2.4	100.0			
計	1.3	68	54	5.2	54	2.2	130.8			

② 実行者 実行用銘柄と不実行者の現在の性比

市町総合	市町総合		1/1村総合	
	実行者現在の性比	実行者の性比	実行用銘柄の性比	全銘柄実行用銘柄性比
農集	95.2	425.0	102.4	111.8
商集	95.2	72.3	151.7	400.0
労働者	84.6	100.0	155.2	66.7
勤人	106.0	102.7	122.9	50.0
その他	75.6	83.3	114.0	-
計	95.5	156.0	113.4	102.4

比多摩郡総合	比多摩郡総合	
	実行者現在の性比	実行用銘柄の性比
農集	101.6	171.2
商集	118.3	150.0
労働者	111.3	75.0
勤人	112.9	100.0
その他	92.0	100.0
計	102.0	130.8

第16表 (1) 平均出生産間隔

実行者	市町総合		1/1村総合	
	農集	商集	労働者	勤人
不実行者	510 (1.6)	79 (5)	73 (1)	200 (0.3)
実行者	424 (6)	25 (2)	29 (3)	32 (7)
不実行者	27 (0.8)	26 (0.3)	23 (0.8)	25 (0.4)
実行者	424 (6)	25 (2)	29 (3)	32 (7)
不実行者	27 (0.8)	26 (0.3)	23 (0.8)	25 (0.4)
計	441 (1.4)	104 (1.3)	102 (1.6)	157 (2.4)
不実行者	27 (0.8)	26 (0.3)	23 (0.8)	25 (0.4)
実行者	424 (6)	25 (2)	29 (3)	32 (7)
不実行者	27 (0.8)	26 (0.3)	23 (0.8)	25 (0.4)
計	441 (1.4)	104 (1.3)	102 (1.6)	157 (2.4)

(四)

不

実行者	市町總計					村總計						
	農業	商業	勞働者	勤人	其他	計	農業	商業	勞働者	勤人	其他	計
結婚一第一子	1-6(58)	1-1(5)	4-11(9)	1-4(40)	1-7(12)	1-6(11)	1-6(15)	2-0(5)	1-0(2)	1-5(19)	2-8(5)	1-6(24)
第一子-第二子	2-4(52)	2-7(4)	1-10(8)	2-9(38)	2-3(12)	2-6(13)	2-8(14)	2-8(4)	2-3(12)	2-7(18)	3-4(14)	2-8(102)
第二子-第三子	2-4(44)	2-2(1)	2-9(4)	2-10(35)	2-8(9)	2-8(18)	2-7(11)	2-8(4)	2-5(3)	2-1(2)	2-7(12)	2-5(48)
第三子-第四子	2-4(4)	2-0(1)	2-2(3)	2-9(18)	2-1(5)	2-10(2)	2-9(4)	2-10(3)	2-9(2)	2-9(9)	2-0(2)	2-7(16)
第四子-第五子	2-0(32)	1-2(1)	5-1(1)	2-3(7)	2-0(3)	2-5(4)	2-9(3)		2-10(2)	2-6(5)	2-4(2)	2-9(4)
第五子-第六子	2-11(22)	2-4(1)	4-7(1)	2-14(4)	1-9(2)	2-2(3)	2-9(2)		1-8(1)	2-9(3)	2-4(2)	2-8(33)
第六子-第七子	2-9(4)		2-3(1)	2-3(1)	2-4(1)	2-10(2)	2-9(1)		2-1(2)	2-0(1)	2-7(2)	2-7(2)
第七子-第八子	2-9(2)					2-9(1)	2-7(1)		1-0(1)		2-5(1)	2-5(1)
第八子-第九子	2-5(2)					2-5(2)	2-3(2)				2-3(2)	2-3(2)
第九子-第十子												
計	2-6(22)	2-3(12)	2-5(27)	2-4(23)	2-6(14)	2-6(19)	2-4(15)	2-8(15)	1-1(2)	2-3(15)	2-6(18)	2-5(49)

不実行者	市町				村				
	農業	商業	労働者	勤人	農業	商業	労働者	勤人	
結婚一第一子	1-10(212)	2-0(26)	1-2(34)	1-9(117)	1-5(27)	1-11(23)	1-8(23)	2-0(5)	1-7(40)
第一子一第二子	2-7(23)	2-2(18)	2-11(26)	2-9(92)	2-7(23)	2-7(25)	2-7(25)	2-5(12)	2-6(30)
第二子一第三子	2-7(12)	2-10(14)	2-7(12)	2-7(55)	2-8(22)	2-3(11)	2-7(12)	2-9(22)	2-8(29)
第三子一第四子	2-7(15)	3-4(11)	2-5(11)	2-10(45)	2-7(22)	2-4(12)	2-4(10)	2-1(20)	2-8(23)
第四子一第五子	2-0(14)	2-4(4)	2-0(7)	2-8(27)	2-7(15)	2-9(14)	2-3(9)	2-7(5)	2-9(17)
第五子一第六子	2-9(22)	2-1(3)	2-5(5)	2-4(2)	2-7(10)	2-7(12)	2-3(9)	2-11(16)	2-9(17)
第六子一第七子	2-2(15)	1-7(3)	3-7(2)	1-9(4)	2-8(1)	2-8(3)	2-2(4)	2-11(3)	2-7(7)
第七子一第八子	2-10(3)	4-1(3)	0-10(1)	2-9(1)	2-7(1)	2-8(2)	2-2(3)	2-5(3)	2-7(4)
第八子一第九子	2-5(13)	3-3(1)		1-9(1)	2-6(1)	2-3(1)	2-3(1)	2-6(2)	2-5(1)
第九子一第十子	2-9(6)			3-0(1)	2-7(2)	2-8(2)	3-3(1)		2-9(1)
第十子一第十一子	3-1(2)				3-1(2)	2-4(1)			2-4(1)
計	2-7(122)	2-6(83)	2-2(98)	2-5(24)	2-5(83)	2-2(83)	2-5(43)	2-4(29)	2-5(172)

(10) 北多摩郡綜合

實行者	農 業	商 業	勞 働 者	動 人	其 他	綜 合
不 實 行 者	1-7 (33)	1-9 (6)	1-7 (11)	1-10 (30)	3-2 (15)	1-11 (90)
實 行 者	3-5 (34)	2-10 (4)	2-10 (7)	3-2 (14)	9-4 (11)	3-4 (50)
不 實 行 者	2-5 (23+3)	2-7 (16)	2-3 (19)	2-5 (29)	2-8 (22)	2-5 (34)

第16表 (10) 平均出產回隔 北多摩郡綜合

實 行 者	農 業	商 業	勞 働 者	動 人	其 他	綜 合
結婚一子	1-6 (139)	1-7 (10)	1-0 (18)	1-5 (59)	1-9 (7)	1-6 (34)
第一子一子	2-6 (12)	2-7 (8)	2-0 (15)	2-8 (56)	3-3 (15)	2-2 (20)
第二子一子	1-2 (10)	2-9 (5)	2-7 (7)	2-7 (37)	2-8 (11)	2-7 (17)
第三子一子	2-10 (8)	3-8 (4)	3-6 (5)	2-9 (37)	2-9 (8)	2-8 (13)
第四子一子	3-0 (6)	1-2 (1)	3-2 (3)	2-11 (12)	2-2 (5)	3-1 (9)
第五子一子	2-10 (4)	3-4 (1)	3-1 (3)	3-10 (7)	2-1 (4)	2-11 (6)
第六子一子	2-8 (3)		3-3 (1)	2-4 (3)	3-0 (2)	2-8 (3)
第七子一子	2-8 (15)			1-0 (1)		2-7 (16)
第八子一子	2-10 (4)					2-10 (4)
第九子一子						
第十子一子						
綜 合	2-5 (52)	2-6 (29)	2-2 (51)	2-4 (20)	2-6 (62)	2-5 (98)

不來行者	廢業	商業	勞働者	勤人	其他	綜合
結婚-第一子	1-7(495)	2-0(49)	1-4(57)	1-10(173)	1-10(54)	1-9(838)
第一子-第二子	2-7(479)	2-6(38)	2-9(51)	2-8(140)	2-5(53)	2-7(767)
第二子-第三子	2-7(402)	3-1(30)	2-7(31)	2-7(83)	2-8(44)	2-7(587)
第三子-第四子	2-11(341)	3-1(20)	2-4(21)	2-11(65)	2-8(30)	2-7(416)
第四子-第五子	2-11(254)	3-2(11)	2-2(16)	2-8(29)	3-1(22)	2-10(332)
第五子-第六子	2-8(183)	2-9(6)	2-2(11)	3-9(11)	2-7(18)	2-9(224)
第六子-第七子	2-7(113)	2-2(5)	2-8(5)	1-9(4)	2-11(4)	2-7(134)
第七子-第八子	2-9(69)	3-2(5)	2-0(4)	2-9(1)	2-8(4)	2-9(83)
第八子-第九子	2-4(29)	3-3(1)	2-3(1)	2-9(1)	2-6(2)	2-5(33)
第九子-第十子	2-9(15)		3-3(1)	3-0(1)		2-9(17)
第十子-第十一子	2-10(5)					2-10(3)
綜合	2-5(223)	2-7(166)	2-3(199)	2-1(508)	2-8(222)	2-5(3467)

第17表 受胎補助方法別頻度及成功率

22

市町標計	成功	生成功	不成功	不明	計	割合	成功率	無記入	計
茶	4	4	2	2	12	(21.0)	33.3	0	12
定期茶	2	2	0	1	5	(8.7)	40.0	1	0
不定期茶	2	2	0	1	5	(26.3)	53.3	0	15
中	3	1	0	0	4	(7.0)	75.0	0	4
茶	3	2	1	0	6	(14.5)	50.0	0	6
茶	1	0	1	0	2	(3.5)	50.0	0	2
茶	0	0	1	1	2	(3.5)		0	2
茶	0	0	0	1	1	(3.5)		0	2
茶	2	0	0	0	2	(3.5)	100.0	0	2
茶	0	1	0	0	1	(4.8)		0	1
茶	1	0	0	0	1	(4.8)	100.0	0	1
茶	1	0	0	0	1	(4.8)	100.0	0	1
茶	0	1	0	0	1	(4.8)		0	1
茶	0	1	0	0	1	(4.8)		0	1
茶	0	1	0	0	1	(4.8)		0	1
茶	0	1	0	0	1	(4.8)		0	1
茶	1	0	0	0	1	(5.2)	100.0	0	1
茶	3	0	0	0	3	(5.2)	100.0	0	3
茶	2	1	0	5	8		50.9	1	58
茶	10	4	4	1	19			57	76
茶	4	0	4	6	14			0	14
茶	43	22	13	12	90			58	148

第12表 受胎調整方法別頻度及成功率

方法	成功	半成功	不成功	不明	計	割合	成功率	受胎入	計
ノリ	5	0	1	0	6	(12.6)	83.3	5	11
刺	2	3	1	0	6	(12.6)	33.3	3	9
定期調整法	4	2	0	1	7	(24.6)	57.1	2	9
コンドーム法	3	1	1	1	6	(12.6)	50.0	0	6
中絶	1	0	0	1	2	(5.9)	50.0	0	2
器具	0	1	0	1	2	(5.9)	0.0	2	4
手	1	0	0	1	2	(5.9)	50.0	0	2
器具、薬品	0	0	1	0	1	(3.0)	0.0	0	1
陰挿	1	0	0	0	1	(3.0)	100.0	0	1
陰挿、器具	0	1	0	0	1	(2.9)	0.0	1	2
その他	0	0	0	0	1	0.0	0.0	2	2
計	17	8	4	5	34	(100.0)	54.0	15	49
無記入	25	11	3	14	53			60	113
不明	0	0	0	0	0			0	0
計	42	19	7	19	87			75	162

北多摩郡 総合

九九

種別	成功	半成功	不成功	不明	計	割合	成功率	無記入	総合
禁煙法	9	4	3	2	18	(19.8)	50.0	5	23
定期禁煙法	4	5	1	1	11	(12.1)	36.4	4	15
ノンハーブ法	12	8	0	2	22	(24.1)	54.5	2	24
中絶法	6	2	1	1	10	(11.0)	60.0	0	10
器具	4	2	1	1	8	(8.8)	50.0	0	8
器具	1	1	1	1	4	(4.4)	25.0	2	6
ハツサリ	0	0	1	1	2	(2.2)	0.0	0	2
手洗	3	0	0	1	4	(4.4)	75.0	0	4
洗剤	0	1	0	0	1	(1.1)	0.0	0	1
器具	1	0	1	0	2	(2.2)	50.0	0	2
注射器具	1	0	0	0	1	(1.1)	100.0	0	1
注射器具	1	0	0	0	1	(1.1)	100.0	0	1
注射器具	3	0	0	0	3	(3.3)	100.0	0	3
注射器具	0	1	0	0	1	(1.1)	0.0	1	2
注射器具	0	1	0	0	1	(1.1)	0.0	0	1
注射器具	0	1	0	0	1	(1.1)	0.0	0	1
注射器具	1	0	0	0	1	(1.1)	100.0	0	1
その他	0	0	0	0	0		0.0	0	0
計	43	26	9	10	91	(100.0)	50.5	16	107
不明	35	15	7	15	72			117	189
不明	4	0	4	6	14			0	14
不明	85	41	20	31	177			133	310

第1の表 調査方法に対する意見別 (実行者) ノ市町総計

調査方法	濃 %	面 %	労 %	動 %	々 %	計 %	農 %	高 %	学 %	勤 %	々 %	計 %
茶 袋 法	1(100)			1(42)	1(250)	3(65)	4(43)			1(520)		5(132)
突 刺 袋 法	1(100)	1(250)	1(520)	5(209)		8(32)	3(107)			1(200)		4(105)
コ ン ト ー ム 法	2(200)			3(65)		5(114)	3(107)			2(400)	1(520)	3(79)
中 途 袋 法				1(42)		1(23)						1(26)
突 刺 袋 法							1(36)					3(79)
コ ン ト ー ム 法									1(100)			
レ ン ト ン 射 法	1(100)			2(83)		3(68)	2(71)					3(79)
ハ ッ シ ー 法				3(63)		2(45)						1(26)
突 刺 袋 法	3(300)	1(250)	1(520)	2(83)		7(59)	1(36)					5(132)
手 工 流 産 法				1(42)		1(23)	5(179)			2(400)		4(105)
人 員 派 遣 法	1(100)			1(42)		2(45)	2(71)					2(53)
洗 滌 法							1(36)	1(520)				1(26)
産 婦 病 の 口 邊												
コ ン ト ー ム 法				1(42)		1(23)						
断 種				1(42)		1(23)						3(79)
そ の 他		1(250)		3(65)		5(114)	3(107)					2(53)
不 明	1(100)	1(250)		1(42)		1(250)	2(71)					3(79)
小 計	10(1000)	4(1000)	2(1000)	24(1000)	4(1000)	46(1000)	25(1000)	2(1000)	1(1000)	5(1000)	2(1000)	36(1000)
無 記 入	55	3	9	25	12	104	85	3	9	19	8	124
計	65	7	11	49	16	148	113	5	10	24	10	162

北多摩郡総合

定期	養	商	考	勤	宅	計
種類	%	%	%	%	%	
養	4 (10.5)	1 (16.7)	1 (33.3)	5 (19.3)	2 (33.3)	11 (63.3)
中	5 (13.2)			1 (3.4)	2 (33.3)	3 (9.8)
長期養				3 (10.4)	1 (16.7)	4 (4.9)
短期養	1 (2.6)					1 (1.2)
レシトゲン照射法	3 (7.9)		1 (33.3)	2 (6.9)		6 (7.3)
ポツチリ一法				2 (6.9)		2 (2.5)
養	4 (10.5)	1 (16.7)	1 (33.3)	2 (6.9)		8 (9.8)
養	5 (13.2)			1 (3.4)		6 (7.3)
養	2 (5.3)			3 (10.3)	1 (16.7)	6 (7.3)
養	1 (2.6)					1 (1.2)
養	1 (2.6)	1 (16.7)				2 (2.5)
養	1 (2.6)					1 (1.2)
養	1 (2.6)					1 (1.2)
養		1 (16.7)				1 (1.2)
養				1 (3.4)		1 (1.2)
養				1 (3.4)		1 (1.2)
養	3 (7.9)	1 (16.7)		3 (10.4)	1 (16.7)	8 (9.8)
養	3 (7.9)	1 (16.7)		1 (3.4)	1 (16.7)	6 (7.3)
養	5 (13.2)			4 (13.8)		9 (11.0)
養	35 (100.0)	6 (100.0)	3 (100.0)	29 (100.0)	6 (100.0)	82 (100.0)
養	100	6	18	44	20	288
養	178	12	31	73	26	310

第19表 受胎調節の知識を得た方法別頻度（実行者）

	市町					村				
	農業	商業	労務者	勤人	その他	農業	商業	労務者	勤人	その他
合計	11	4	3	16	5	39	43	12	5	4
割合	43.6	12	2	12.4	6	52	12.4	5	1	10.0
知人	5	2	2	2	1	11	12.4	5	1	1
近親	4			1	1	6	4.8	2		4
近親医師	2			1	1	2	2.3	5		5
看護婦	1			6	1	8	9.0	3		4
看護婦知人				2	1	3	3.4		1	1
看護婦近親									1	2
看護婦助産婦				1		1	1.1			1
看護婦その他	1					1	1.1			1
知人助産婦								2		2
知人助産婦知人						1	1.1			1
看護婦知人助産婦										
看護婦知人その他				1		2	2.3			1
その他	3			1		4	4.5	7	1	8
合計	32	6	6	36	9	89	100.0	52	6	60
割合	33	1	5	13	7	59		61	2	52
総計	65	7	11	49	16	148		113	5	162

北 多 摩 郡 練 合									
	農	商	勞 竹者	動 人	その他	計	%		
警 備 人	29	6	5	2	9	20	41.7		
医 師	11		2	3	1	9	13.6		
幼 産 婦	10	3	2	1	1	9	11.2		
匠 師	6		2	1		7	9.9		
畜 籍 医 師	2			6	2	2	2.8		
畜 籍 知 人	4			3	1	4	5.6		
畜 籍 血 親	1			1		2	2.8		
畜 籍 物 産 婦	1			1		2	2.8		
畜 籍 其 他	1			1		2	2.8		
知 人 助 産 婦	2			1		3	3.9		
畜 籍 知 人 医 師						1	1.3		
畜 籍 知 人 物 産 婦	1			1		2	2.8		
畜 籍 知 人 其 他	1			1		2	2.8		
其 他	10	9	12	4	15	69	100.0		
計	64	9	12	9	11	110			
無 記 入	34	3	9	2	11	59			
總 計	178	12	21	7	26	310			

第22表 將來受胎期節の望否

11市町總計

實行者	職業		商		勞働者		勤		其の他		計	
	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
天(望)	52	74.6	4	100.0	7	27.5	31	23.8	6	75.0	70	22.4
天(望)(否)	4	14.3					3	8.1	2	25.0	9	10.6
天(望)專(望)					1	12.5	3				3	3.5
天(望)專(望)	2	2.1									3	3.5
計	28	100.0	4	100.0	8	100.0	37	100.0	8	100.0	25	100.0
照	37		3		3		12		8		63	
總	65		7		11		49		16		148	

實行者	職業		商		勞働者		勤		其の他		計	
	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%	實數	%
夫(望)	57	50.9	12	100.0	19	63.4	61	12.9	10	12.6	159	57.0
夫(望)(否)	51	45.5	11	45.8	10	32.3	29	28.9	5	31.3	106	37.0
夫(望)專(望)	1	0.9			1	3.3	5	5.1			7	2.5
夫(望)專(望)	3	1.7	1	4.2			2	2.1	1	6.2	7	2.5
計	112	100.0	24	100.0	30	100.0	97	100.0	16	100.0	279	100.0
照	165		9		15		51		15		255	
總	277		33		45		148		31		534	

11村總計

104

實行者	實數	%	商數	%	勞働者	實數	%	勤人	實數	%	其他		實數	%
											實數	%		
夫專(望)	46	64.7	3	100.0	4	66.6	12	75.0	3	50.0	3	68.8	27.3	
夫專(望)(望)	9	15.7					3	18.8		50.0		15	12.0	
夫(望)	1	1.8			1	16.7						2	3.3	
夫(望)專(望)	1	1.8			1	16.7	1	6.2				3	3.4	
夫(望)計	57	100.0	3	100.0	6	100.0	16	100.0	6	100.0	6	88.8	100.0	
總計入	56		3		4		8		4		4	74		
總計	113		5				24		10			162		

不實行者	實數	%	商數	%	勞働者	實數	%	勤人	實數	%	其他		實數	%
											實數	%		
夫專(望)	96	64.9	3	37.5	12	66.7	20	66.5	8	44.4	8	139	59.1	
夫專(望)(望)	47	31.8	5	62.5	6	33.3	20	26.5	10	55.6		88	32.4	
夫(望)	3	2.0										3	1.3	
夫(望)專(望)	2	1.3					3	1.0				5	2.2	
計	148	100.0	8	100.0	18	100.0	43	100.0	18	100.0		235	100.0	
總計入	207		17		16		30		30			300		
總計	355		25		4		73		48			535		

第20表 将来受給期前の望否 北多摩郡総合

実行者	数		率		商		業		労働者		勤		人		其の他		計	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
夫(望)	68	80.0	7	100.0	11	79.6	43	81.1	9	64.3	138	79.8	9	5	35.7	34	13.9	15.9
妻(望)	13	15.3					6	11.3	3	5.7	5	2.9				6	3.4	
夫(望)妻(望)	1	1.2			2	14.3	1	1.9										
夫(望)妻(望)	3	3.5			14	100.0	53	100.0	14	100.0	123	100.0				6	3.4	3.4
計	85	100.0	7	100.0	14	100.0	53	100.0	14	100.0	123	100.0				12	13.7	100.0
記入	95		5		7		20		12		26					29		13.7
総	178		12		21		73		26		310					106.9		

不実行者	数		率		商		業		労働者		勤		人		其の他		計	
	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%	実数	%
夫(望)	153	58.9	15	46.9	31	44.6	81	57.9	18	52.9	298	58.7				194	38.7	
夫(望)妻(望)	98	38.7	16	50.0	16	32.3	49	35.1	15	44.1	194	38.7				10	1.9	
夫(望)妻(望)	4	1.5			1	2.1	5	3.5	1	3.0	12	2.4						
夫(望)妻(望)	5	1.9	1	3.1			5	3.5			1	2.4						
計	260	100.0	32	100.0	48	100.0	140	100.0	34	100.0	555	100.0				55.5		100.0
記入	378		36		31		81		45		106.9					29		
総	638		58		79		221		79		106.9					106.9		

10K

第21表 人口性懷中總 (1) 經驗者率

100

實行者	經驗者實數		農	商	業	勞働者	勤	人	その他	計
	%	實數								
實行者	%									7
		14.3								112.1
不實行者	%									9
		4								17
			3	1	3.0	2.2				
			1.1							

115 村總計

實行者	經驗者實數	2	1	1	3					7
	%	1.8	30.0	10.0	12.5					4.3
不實行者	經驗者實數									
	%									

北多摩郡總合

實行者	經驗者實數	2	1	1	1.0					1.4
	%	1.1	2.3	4.5	13.7					4.5
不實行者	經驗者實數	3	1	1	4					9
	%	4.5	1.7	1.3	1.8					4.8

実行者(2) 理由別頻度

	農業者 実%	商業 実%	労働者 実%	勤人 実%	その他 実%	計 実%	農業者 実%	商業 実%	労働者 実%	勤人 実%	その他 実%	計 実%
十一市町総合												
体上				1(14.3)		1(14.3)						
子供の健康上				5(71.4)		5(71.4)						
母親の健康上	1											
孫や上母親の健康上												
計				7(100.0)		7(100.0)						7(100.0)

十一村総合												
子供の健康上				1(33.3)		1(14.3)						
母親の健康上	2(100.0)			2(66.7)	-	5(71.4)						
孫や上母親の健康上						1(14.3)						
計	2(100.0)			3(100.0)		7(100.0)						

北多摩郡総合												
体上				1(14.3)		1(14.3)						
子供の健康上				2(28.6)		2(14.3)						
母親の健康上	2(100.0)			2(71.4)		10(71.4)						
孫や上母親の健康上						1(7.1)						
計	2(100.0)			5(100.0)		14(100.0)						14(100.0)

第2表 選任実行に關するの医師専門家の指導の受否 1954

ノ市町總計

農	商	業	労働者	勤人	その他	計	%
受否	9	2	5	10	5	31	50.4
人	31	4	4	27	5	71	69.6
受否	40	6	9	37	10	102	100.0
人	25	1	2	12	6	46	
計	65	7	11	49	16	148	

ノ村總計

受否	14	2	2	1	1	18	100
人	50	2	7	18	5	82	82.0
受否	64	4	7	19	4	108	100.0
人	49	1	3	5	4	62	
計	113	5	10	24	10	162	

北多摩郡總計

受否	23	4	5	11	4	47	24.3
人	81	6	11	45	110	153	15.7
受否	104	10	16	56	16	202	100.0
人	74	2	5	27	10	108	
計	178	12	21	73	26	310	

11市町 總計 第23表 不実行者 登数 別 類 度

	歳数 %	南 家 %	労働者 家数 %	勤 人 家数 %	その他 家数 %	計 家数 %
大	3 (75.0)		1 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	5 (71.4)
小	1 (25.0)		1 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	3 (100.0)
無記入	4 (100.0)		4 5	1 4 6	3 3	5 3 7
無 計 入	2 7 3	3 3	4 5	1 4 6	3 3	5 3 7
無 計 入	3 7 7	3 3	4 6	1 4 7	3 4	5 3 4

11市町 總計

大	2 (40.0)		3 (100.0)			9 (95.0)
小	3 (60.0)		2 (100.0)			3 (35.0)
無 計 入	10 (100.0)		3 3	7 3	4 8	13 (100.0)
無 計 入	3 4 5	2 5	3 3	7 3	4 8	5 3 3
無 計 入	3 5 5	2 5	3 4	7 3	4 8	5 3 5

北多摩郡 總計

大	10 (71.4)		3 (66.7)	1 (100.0)	1 (100.0)	1 4 (13.3)
小	4 (28.6)		1 (33.3)			5 (21.3)
無 計 入	1 4 (100.0)		3 (100.0)	1 (100.0)	1 (100.0)	1 9 (100.0)
無 計 入	6 1 8	5 8	7 7	2 1 9	8 1	1 0 5 0
無 計 入	6 3 2	5 8	8 0	2 2 0	8 2	1 0 4 9

115 村總計

	美 行 者				不 美 行 者			
	者 %	商 %	勞 %	勤 %	者 %	商 %	勞 %	勤 %
0	1 (1.0)		1 (1.0)		1 (1.1)		3 (3.1)	
1	19 (9.4)	1 (2.0)	1 (1.0)	3 (13.6)	3 (3.4)	29 (2.7)	49 (15.4)	8 (1.9)
2	14 (4.3)		4 (4.0)	6 (27.3)	2 (2.5)	26 (2.7)	47 (14.7)	79 (16.4)
3	13 (3.3)	1 (2.0)	2 (2.0)	4 (17.3)	1 (1.1)	21 (2.0)	34 (10.7)	63 (13.0)
4	11 (1.3)	2 (4.0)		4 (17.3)		17 (1.6)	40 (12.5)	6 (1.4)
5	11 (1.3)	1 (2.0)	1 (1.0)	2 (8.7)		15 (1.4)	40 (12.5)	6 (1.4)
6	11 (1.3)		1 (1.0)	1 (4.5)	1 (1.1)	14 (1.3)	43 (13.2)	7 (1.6)
7	10 (1.2)			1 (4.5)	1 (1.1)	13 (1.2)	33 (10.2)	28 (5.9)
8	5 (4.1)					6 (4.3)	23 (7.3)	11 (2.4)
9	2 (2.1)			1 (4.5)		3 (2.1)	9 (2.8)	2 (4.8)
10						8 (2.5)		10 (2.0)
11						1 (0.3)		1 (0.2)
小計	25 (100)	5 (100)	10 (100)	23 (100)	9 (100)	144 (100)	319 (100)	24 (100)
無記入	15	0	0	2	1	18	36	4
計	113	5	12	24	10	162	355	25

北多摩郡練合

1111

行	養				養				養				
	養%	高%	養%	勤%	其%	勤%	養%	高%	勞%	勤%	養%	勤%	
0	5(31)		3(14.3)	3(4.2)	2(4.6)	23(4.6)	14(2.4)	3(5.4)	6(7.2)	14(19.2)	47(22.6)	11(5.7)	46(4.6)
1	35(55.8)	2(11.2)	2(9.5)	10(14.1)	6(25.0)	45(15.7)	23(12.3)	11(19.6)	14(19.2)	47(22.6)	47(22.6)	11(5.7)	155(15.7)
2	18(11.3)	4(24.2)	2(33.4)	17(24.0)	3(12.5)	49(17.1)	28(13.6)	11(19.6)	21(28.8)	54(26.0)	10(14.3)	178(17.8)	
3	19(11.9)	1(8.1)	4(19.1)	14(19.7)	4(16.7)	42(14.9)	20(12.2)	10(19.9)	9(12.3)	22(11.6)	12(17.2)	123(12.3)	
4	20(12.4)	2(12.2)	2(9.5)	16(22.2)	3(12.5)	43(15.0)	24(12.7)	8(14.3)	6(8.2)	33(15.9)	9(12.9)	130(13.1)	
5	21(13.2)	1(8.1)	1(4.5)	5(7.0)	2(8.3)	20(14.5)	26(13.1)	5(9.9)	4(5.5)	21(10.1)	10(14.3)	116(11.7)	
6	20(12.4)	1(8.1)	1(4.5)	4(5.7)	2(8.3)	28(9.8)	23(12.3)	2(3.6)	2(8.4)	8(2.8)	9(12.9)	96(9.7)	
7	21(13.2)		1(4.5)	1(1.4)	2(8.3)	25(8.7)	52(26.9)	4(7.1)	2(2.7)	3(1.4)	3(1.4)	59(6.0)	
8	2(5.6)					8(2.8)	44(22.6)	2(3.6)	1(1.4)	1(1.4)	1(1.4)	2(2.8)	52(5.3)
9	2(1.3)			1(1.4)		3(1.1)	16(8.7)					2(2.8)	21(2.1)
10							12(2.1)						15(1.5)
11							3(1.5)						3(3.3)
小計	157(100.0)	11(100.0)	31(100.0)	71(100.0)	24(100.0)	286(100.0)	595(100.0)	56(100.0)	73(100.0)	228(100.0)	70(100.0)	990(100.0)	
総計	19	1	0	2	2	20	41	2	6	13	9	79	
計	178	12	21	73	26	310	632	58	79	221	79	1069	

(三) 血族結婚に關する優生學的調査

一 調査目的

本調査は血族結婚が子孫の精神的並びに身体的諸能力に及ぼす影響を科学的に實測し血族結婚の民族優生學的諸問題の究明に資するを目的として行はれたものである。

二 調査対象

新潟県中魚沼郡秋田村及び長野県下高井郡境村における該各部落民について行つた。

三 調査方法

一般調査、實測調査、聴取調査を兼用行つた。

(1) 一般調査は本部落の自然的並びに社会經濟的諸條件や人口事情に關する資料を蒐集した。

(2) 實測調査は該各血族縁系の家族員に対し身体検査特に人類學的計測を行つた。

(3) 聴取調査は該各部落民の古老を介し血族結婚の由來や、民間伝承等の特殊風俗について聴取を行つた。

四 調査事項

(1) 一般調査

イ、地理的條件

ロ、社会經濟的條件

ハ、人口事情

三 衛生施設

未 食生活

(2) 実測調査

イ 住所、氏名

ロ 生年月日

ハ 男女の別

ニ 病歴

ホ 身長

ヘ 体重

ト 胸囲

チ 頸部計測（頸長、胸中、胸囲）

リ 顔部計測（前頭中、額弓中、鼻高、その他）

ヌ 腕部計測（肩中、上肢長、指極、その他）

ル 握力

オ 背筋力

ヅ 指葉紋

カ 色神

ク 視力

ク 血液型

レ 型

ソ 獨型、單型、耳型

ツ 遺伝関係、精神病の有無

ネ 不具、畸型

ナ その他

(3) 臆 股調査

イ 部落の沿革

ロ 部落の社会的構成

ハ 部落の経済的協業

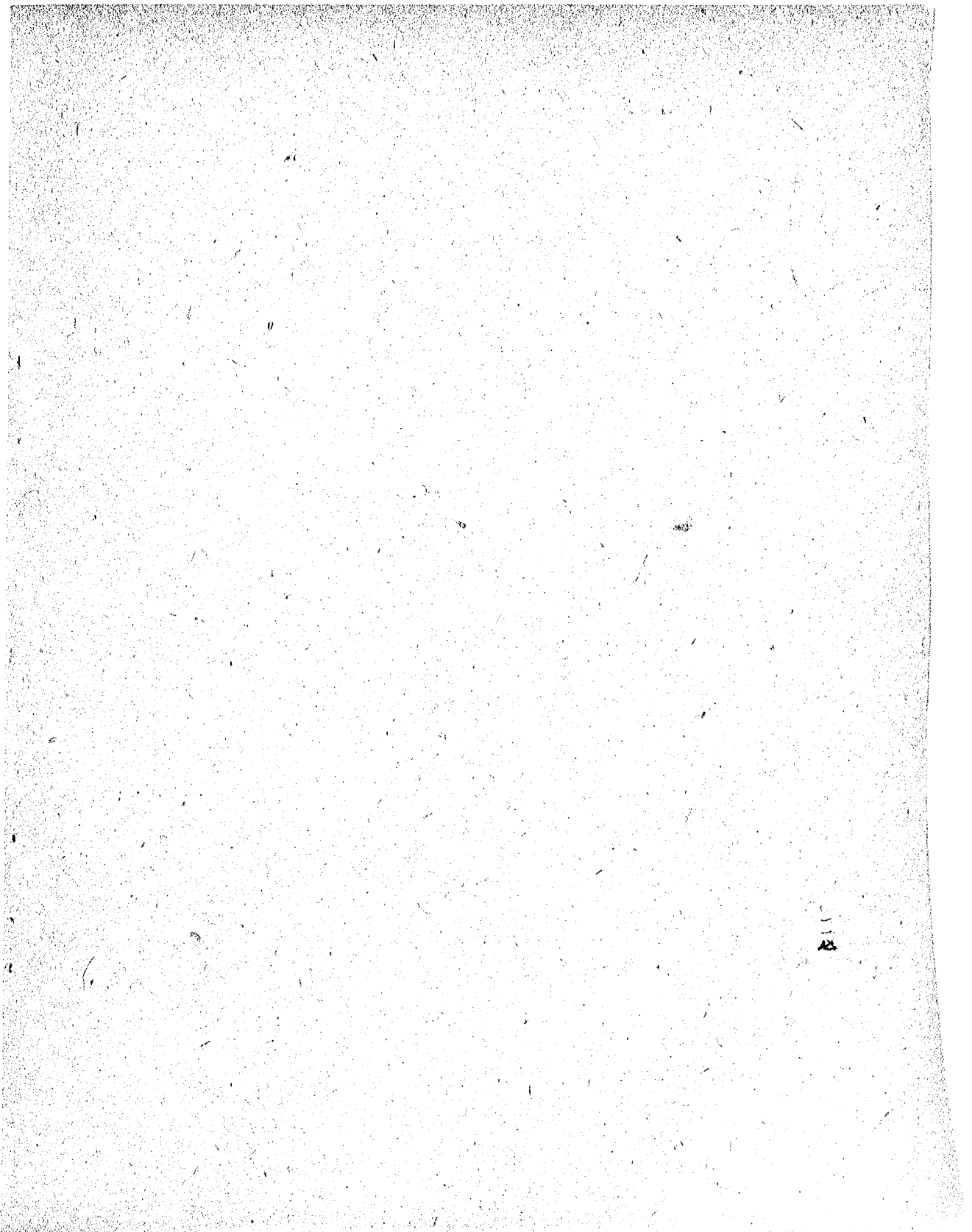
ニ 民族利産

ホ 教育及び衛生

ヘ 宗教及び信仰

ト 民間伝承

ク 部落内の人口問題



四 研究報告会の開催

調査研究事務の向上、業績の発揚を目的として毎月数回の研究報告会を催すを恒例とし、本年度中に実施した報告会は左のとおりである。

年月日	研究題目	担当者
三、四、九	農村人口収容力調査（佐賀県）出張報告	島村 技官
四、六	社会遺伝の場合の理論による家系係数について	篠崎 技官
五、一〇	昭和三十三年疫学調査研究項目に関する件	本郷 技官
六、七	支那民族の歴史的変遷—中国民族各群の形成	篠崎 技官
六、七	人口内題から見えた公衆衛生	三國 技官
六、三二	人口統計における幾何学的表現法について	篠崎 技官
六、三二	日本人の南方移住適性について	篠崎 技官
七、二五	社会の大きさと基本的人口現象の変化に関する人口統計学的研究	上田 技官
七、二二	ケーンズの雇傭理論について	黒田 / 研究員
七、一九	産児制限調査結果報告 （東京都西多摩郡一青梅町 霞村）	篠崎 技官
七、二二	土地分割における生産力と社会政策の問題	林 研究員

七、三六	本年度農村人口收容力調査の施行方針について	本 多 技 官
八、二	千葉県西村における農村人口收容力調査 <small>中間報告</small>	島 村 技 官
九、六	本年度農村人口收容力調査の集計法について	本 多 技 官
九、一〇	本年度農村人口收容力調査の集計方針	〃
九、三六	山梨県の血族結婚率調査報告	篠 崎 技 官
一〇、四	岡山県児島郡藤田村 藤田農場における労働形態の変遷について	林 研 究 員
一〇、二	標本調査表とその理論について 一	高 木 研 究 員
一〇、八	標本調査法とその理論について 二	〃
一一、一五	「労働力調査」の改善について	三 國 技 官
一一、三三	戦時中における児童の発育状況に関する調査 —— 埼玉県入間郡箱岡村について ——	青 木 技 官
一一、六	佐賀県千歳村の農家人口に関する若干の分析 —— 農村人口收容力調査中間報告 ——	島 村 技 官
一一、三三	精神病に関する統計的研究	塩 田 研 究 員

三三三

農村人口收容力調査出張報告

新潟県西蒲原郡黒崎村

三四

農村人口收容力調査に因る取捨資料

新潟県西蒲原郡黒崎村

三 國 技 官

五 主要刊行物の発行

(一) 機 関 誌

本年度も昨年に引き続き経費面に制約を受け別添のとおり六巻一号のみを辛じて発行したにすぎない。

(二) 研 究 資 料

機関誌の人口問題研究には著しい予算上の制約により、出版不如意となり、これが研究発表手段として研究資料を刊行するに依り、官公庁、学校、民間研究団体、図書館及新聞社等に普く配布した。本資料を列挙すれば左のとおりである。

昭和二十二年度研究資料目録

過剰人口論 リューメリンの過剰人口論

アメリカ人口問題資料 其の一

其の四

リスト生産力の理論に於ける人口思想

子女数別女子扶養費について

— 第三次育児費調査結果に関する研究 —

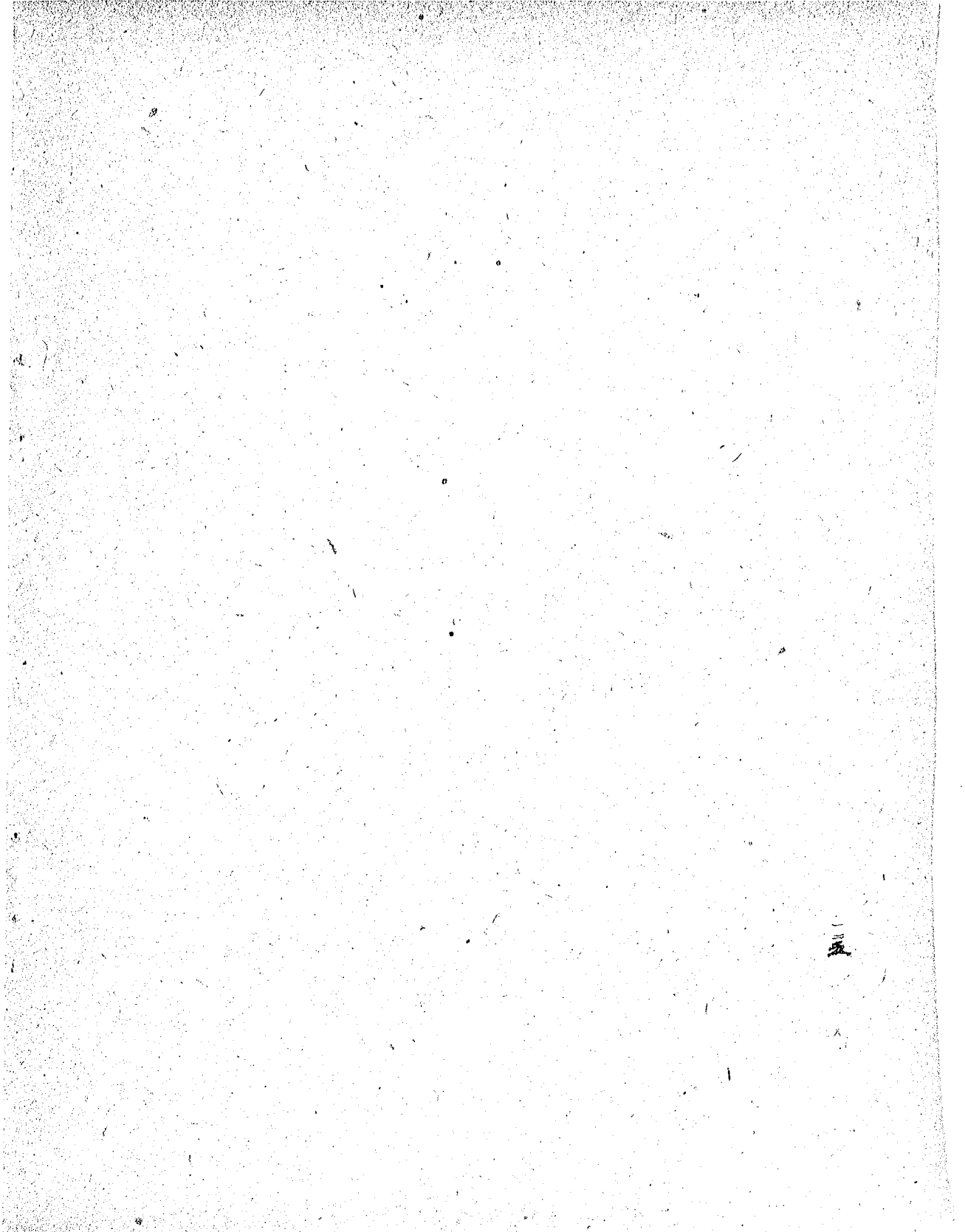
日本人の熱帯居住適性に関する資料

— 移民問題参考資料 —

三	島	本	林	島	島
國	村	多	研	村	村
技	技	技	究	技	技
官	官	官	員	官	官
				村	技
				技	官

人口統計学に於ける幾何学的表現法について
佐賀県干飯村、玉島村に於ける農村人口收容力中間調査報告
戦時中に於ける児童の發育状況に関する調査

三 國 技 官
島 村 技 官
青 木 技 官



六、總司令部関係者との会合

人口問題が吾国社会問題としての緊急性に鑑み總司令部関係者の末所轄りであり、その都度関係方面の諸施策の基礎資料の提供をなし多大の貢献をなした。

記

昭和23年7月7日 調査打合

昭和23年9月3日 Mr. Phelps, G.H.D. P.H.W. アメリカ人口問題調査団事務所打合

昭和23年9月16日 Dr. Roger F. E. Stone, Assistant

Director, Division of Social Sciences Rockefeller Foundation

Dr. Marshall C. Balloun, Director in Far East

International Health Division Rockefeller Foundation

Dr. Frank S. Metstein, Director, Office of

Population Research, Princeton University.

Dr. Irene B. Taubler, Office of Population Research,

Princeton University.

Mrs. Phelps, G. H. Q. P. H. W.

Miss, E. Wright, G. H. Q. P. H. W.

Miss, M. Stone, G. H. Q. E. S. S.

7 x 11 力人口向題調査田表所送明環取

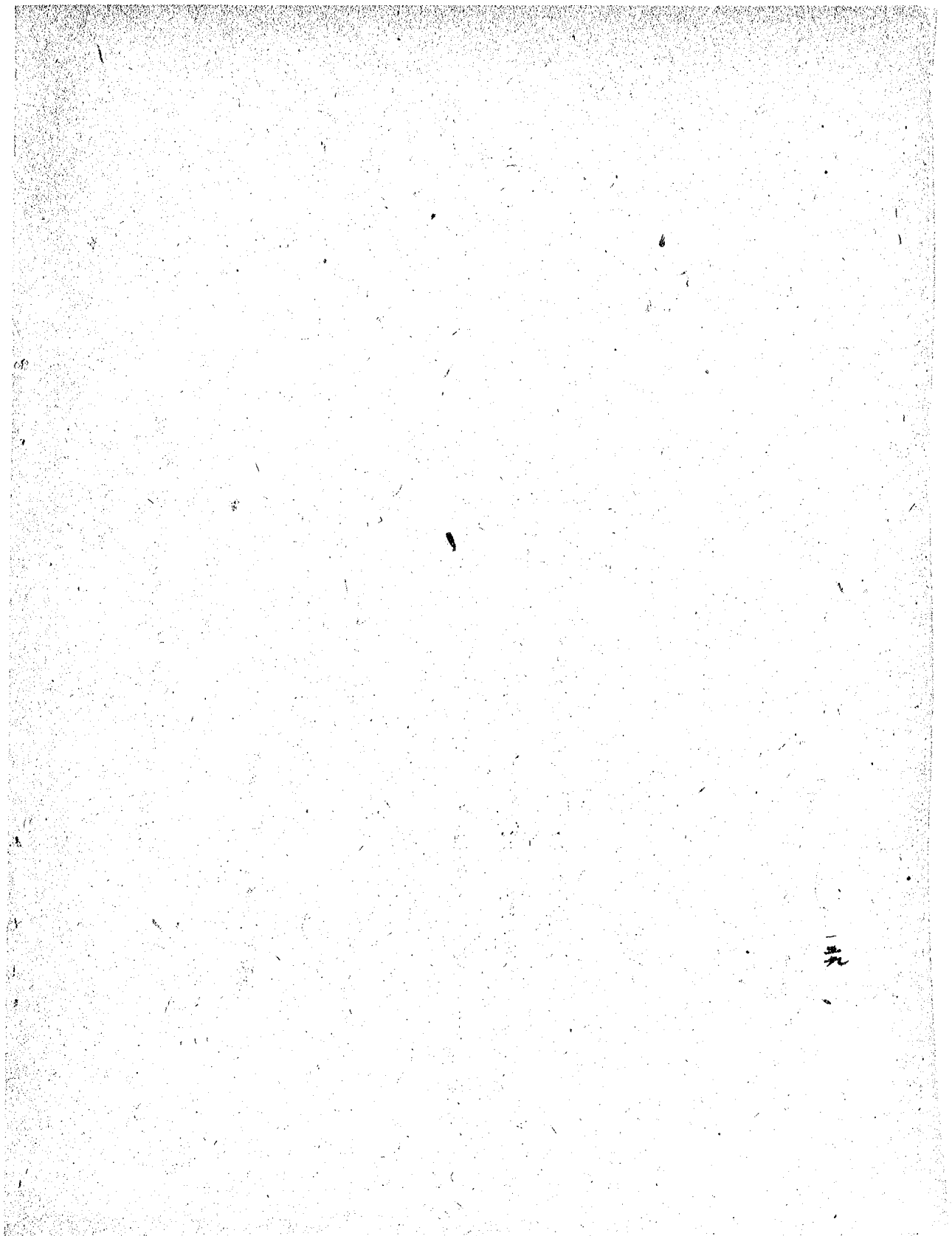
昭和23年11月8日 Miss, M. Stone G. H. Q. E. S. S. 推計人口打合

昭和25年12月8日 Mrs, Diehl. G. H. Q. E. S. S. 人口向題說明環取

昭和24年1月24日 原澤調查田表并 Dr, B et. Dr. Janyaki

昭和24年3月1日 Dr Warren S. Thompson, Director of Social Found-

ation for Research in Population Problems, Miami University, Oxford, Ohio. 人口向題環取



七
總司令部宛半年報

○ 昭和三十三年 自一月一日
至六月三十日

○ 昭和三十三年 自七月一日
至三月三十一日

研究所半年報 (聯合國軍指令第3号に依る)

自昭和23年1月1日

至昭和23年6月30日

1. 機関名称

厚生省 人口問題研究所

2. 所在地及び電話番号

東京都港区芝田村町1の2番地
日産館内
電話銀座(37)5110-5119 内線437

昭和23年3月25日上記の所在地に移
転した。

3. 所有者

厚生省

4. 首席研究者

所長 経済学博士 岡崎 文規

5. 幹部職員氏名

1. 所長 岡崎 文規

2. 総務部長 館 稔

3. 調査部長 本 野 竜 雄

6. 職員数

	研究者	補助者	その他	計
前記報告の計	8	11	34	53
増				
減		1	1	2
現在総計	8	10	33	51

7. 設備

(1) なし

(2) なし

(3) 100坪

8. 本期間中の経費及び次期の予算

本期間中の支出

次期の予算

(1) 消耗品費 102,762円 97,640円

(2) 施設費

(3) 人件費 1,420,904円 1,532,547円

9. 収入源

(1) 本期間中受領したものの

A 1523.666円 (圓換)

10 機構の変動

なし

11 本期間中の完了又は中止した研究

なし

12 本期間中実施し次期に繰越される研究

(1) (A) 研究題目

将来における日本
人口の傾向につい
て

(B) 担当者

館

後

(C) 研究従事者数

研究者

3

補助者

7

(D) 実施した研究の概要

(A) 昭和25年から昭和100年まで
の人口の推計

(B) 昭和22年から昭和30年までの
男女年令別人口の詳細たる推
計に着手し目下進行中

(E) 収めた成果

昭和25年から昭和100年まで
の推計人口中ノ部完了、結果
を謄写印刷に付した。

(2) (A) 研究題目

日本の人口収容力に
ついて

(B) 担当者

本

夏

豊

雄

(C) 研究従事者数

研究者

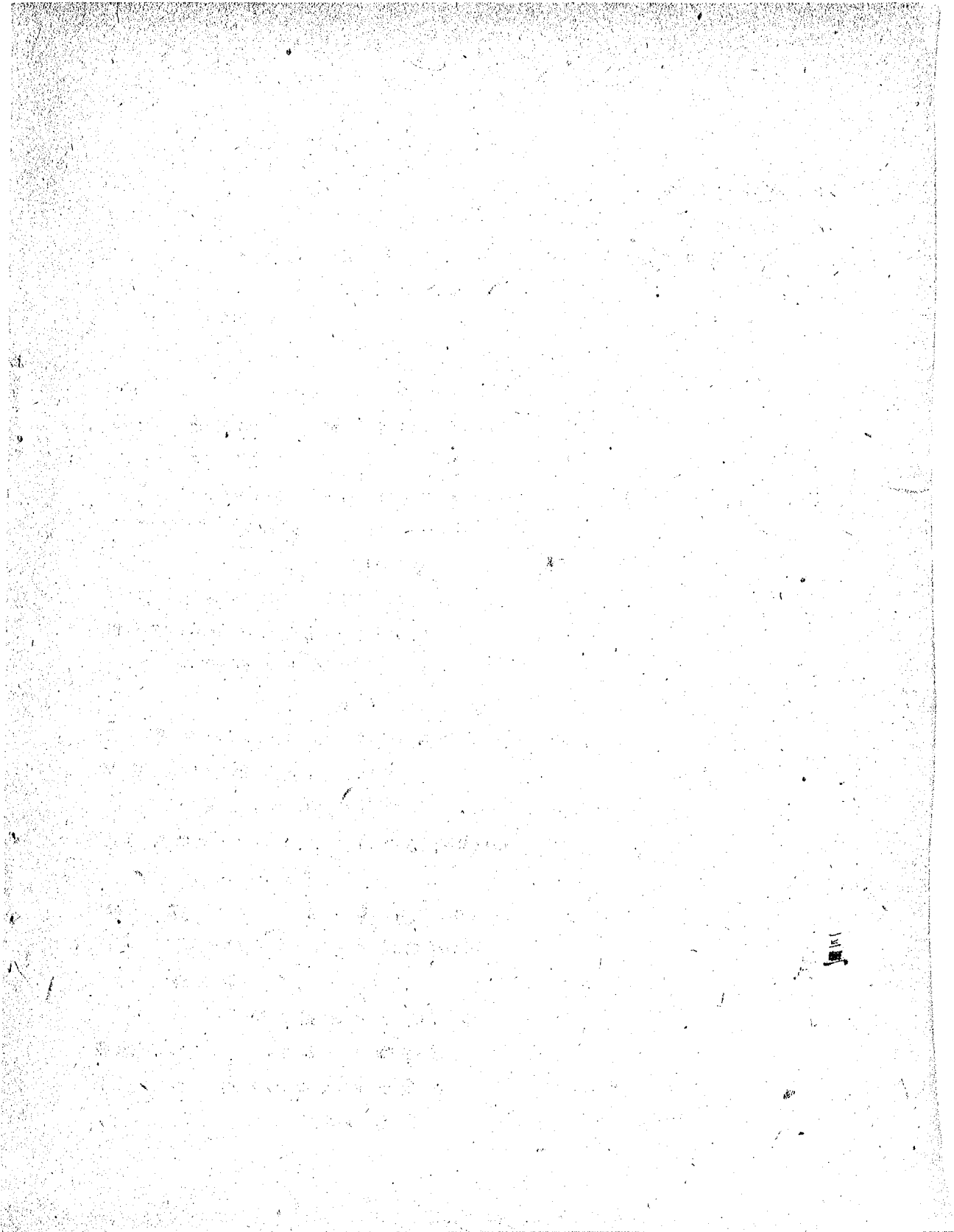
6

補助者

10

(D) 実施した研究の概要

前回報告の農村人口収容力調査
を続行し次の2ヶ村について調
査を行った。



佐賀縣神埼郡千歳村及び同縣東
松浦郡玉島村

(E) 收めた成果

前回報告の調査結果中次の地域
についての集計を完了しかり版
刷りに附した。

埼玉縣入間郡福崎村	〃大田郡用土村	〃北葛飾郡川辺村
静岡縣田方郡函南村	〃鹽田郡上流利村	〃橋原郡地蔵石村
愛知縣東加次郡下山村	()	
富山縣中新川郡上段村	〃氷見郡熊無村	
新潟縣中魚沼郡下條村	〃西積原郡黒崎村	

前項(D)の調査結果は目下集計中

- (3)(A) 研究題目 日本人口の質について
(B) 担当者 篠崎信男
(C) 研究従事者 研究者 2
補助者 6
(D) 実施した研究の概要

東京都杉並区荻ノ小字校児童
1-6年約580名につき知能と
読書との関係を調査した

(E) 收めた成果

前回報告の埼玉縣東吾野村に
おける児童の読書に関する調
査結果の集計を完了した。

前項(D)の調査結果は目下集計
中

- (4)(A) 研究題目 戦後に於ける日本人
口動齒の研究
(B) 担当者 上田正夫

(C)研究従事者数 研究者 2
補助者 7

(D)実施した研究の概要

(A)昭和22年10月以後の人口動態
統計月報の分析

(B)昭和22年10月ノ日国勢調査結
果の分析

(E)収めた成果

この研究の結果を前項(1)の將
来人口推計の基本資料とした

(5)(A)研究題目 戦後の日本における
特殊の人口問題につ
いて

(B)担当者 三 國 一 義

(C)研究従事者数 研究者 3
補助者 10

(D)実施した研究の概要

現在及び將來の産業別人口の
推計を続行した
前回報告の昭和30年及び昭和
50年の推計産業別人口を改算
した。

(E)収めた成果

昭和30年及び昭和50年の推計
産業別人口改算の結果は目下
印刷中

(6)(A)研究題目 産児制限に関する調査

(B)担当者 篠崎信男

(C)研究従事者数 研究者 3

補助者 5

(D)実施した研究の概要

前回報告の産児制限実態調査
の予備調査結果の分析完了
次の3町につき同町の予備調
査を行った

東京都府中町 同東村山町
同青梅町

(E)収めた成果

前回報告の産児制限実態調査
の予備調査結果を機関誌人口
問題研究に発表

東京都府中町及び青梅町及び
青梅町の調査の集計完了 目
下分析中

東村山町の調査は目下集計中

13 次期実施予定の新研究計画

なし

14 署名

所長 岡崎文規

15 目次

番号	研究題目	員数
1	将来における日本人口の傾向について	3
2	日本の人口収容力について	3
3	日本人口の質について	3
4	戦後の日本における特殊の人口問題について	4
5	産児制限に関する調査	4

研究所半年報 (連合軍指令第3号に依る)

自昭和23年7月1日

至昭和23年12月31日

- 1 機関名称 厚生省 人口問題研究所
 2 所在地及電話番号 東京都港区芝田村町1の2番地 日産ビル
 電話番号(57) 5110, 5119 内線437, 414
 3 所有者 厚生省
 4 首席研究者 所長 経済学博士 関 崎 文 規
 5 幹部職員 1 所長 関 崎 文 規
 2 庶務部長 館 裕 彦
 3 調査部長 本 夏 道 雄

6 職員数

	研究者	補助者	その他	計
前記報告の計	8	10	33	51
増			1	1
減	1	1		2
現在総計	7	9	34	50

- 7 設備
 1 な し
 2 な し
 3 100坪

8 本期間中の経費及び次期の予算

	本期間中の支出	次期の予算
1 消耗品費	330,280円	758,700円
2 施設費	-	-
3 人件費	2,188,715円	2,978,809円
計	2,518,995円	3,737,509円

- 9 収入源 1 本期間中受領したもの
 2,518,995円 (国費)

- 10 機構の変動 な し
 11 本期間中の完了又は中止した研究 な し

12 本期中実施し次期に繰越される研究

1 (A) 研究題目 将来における日本人口の傾向について

(B) 担当者 館 裕

(C) 研究従事者数 研究者 3
補助者 7

(D) 実施した研究の概要

(A) 昭和25年から昭和100年までの男女年令別推計人口の分析

(B) 昭和22年から昭和30年までの男女年令別人口の推計

(C) 昭和22年から昭和30年までの男女年令別人口の分析

(E) 収めた成果

(A) 昭和25年から昭和100年までの男女年令別推計人口の分析結果を昭和22年から昭和30年までの推計人口の基礎資料のノとして用いた

(B) 昭和22年から昭和30年までの推計人口の総数について統計委員会将来人口の推計に関する小委員会に提出し承認を得た。

2 (A) 研究題目 日本の人口収容力について

(B) 担当者 本 多 菴 雄

(C) 研究従事者数 研究者 2
補助者 10

(D) 実施した研究の概要

前回報告の農村人口収容力調査を継続し次の5ヶ村について調査を行った。

岡山縣児島郡興除村

岡山縣児島郡藤田村

新潟縣西蒲原郡黒崎村

岩手県岩手郡御所村

岩手県紫波郡飯岡村

(E) 収めた成果

前回報告の調査結果中次の地域についての集計を完了し中間報告を謄写印刷に付した。

佐賀縣神埼郡千歳村

佐賀縣松浦郡玉島村

前項 (D) の結果は目下集計中

3 (A) 研究題目 日本人口の質について

(B) 担当者 篠崎信男

(C) 研究従事者数 研究者 2

補助者 6

(D) 実施した研究の概要

次の地域における血族結婚に関する優生学的調査を行った。

中津川流域地域—新潟縣中俣沼郡秋成村
結東部落、前倉部落、大赤沢部落、長野縣下
高井郡榑村、小赤沢部落、屋敷部落、上ノ原
部落及び和山部落

(E) 収めた成果

(A) 前回報告の東京都杉並区荻ノ小学校児童ノ一
6年生約580名につき行った知能と發育との
関係に関する調査結果の集計完了。
目下分析中。

(B) 前項 (D) の調査結果は目下集計中

4 (A) 研究題目 戦後における日本人口動態の研究

(B) 担当者 上田正夫

(C) 研究従事者数 研究者 2

一覽

補助者 7

(D)実施した研究の概要

- (A)昭和22年月別人口動態統計の分析
- (B)昭和23年1月以降昭和23年10月までの月別人口動態統計の分析
- (C)昭和22年10月/日国勢調査結果の分析
- (D)昭和23年8月/日常住人口調査結果の分析
- (E)昭和22年人口動態統計の地域的研究

(E)収めた成果

この研究の結果を前項ノの将来人口推計の基本資料とした

5 (A)研究題目 戦後の日本における特殊の人口問題について

(B)担当者 三 園 一 義

(C)研究従事者数 研究者 3
補助者 10

(D)実施した研究の概要

現在及び将来の産業別人口の推計を続行した

(E)収めた成果

前項ノの将来推計人口に基き前回報告の推計結果を改算、分析中

6 (A)研究題目 産児制限に関する調査

(B)担当者 篠 崎 信 男

(C)研究従事者数 研究者 3
補助者 5

(D)実施した研究の概要

(A)前回報告の東京都東村山町の調査結果の推計完了

(B)次の町につき予備調査を行った。

東京都北多摩郡小平町

- 同 保谷町
- 同 三鷹町
- 同 田無町
- 同 瀬布町
- 同 小金井町
- 同 昭和町
- 同 国分寺町
- 同 武蔵野市
- 同 久留米市
- 同 拜島村
- 同 大和村
- 同 柏江村
- 同 多摩村
- 同 神代村
- 同 西府村
- 同 清瀬村
- 同 谷保村
- 同 砂川村
- 同 村山村

東京都西多摩郡霞村

(E) 収めた成果

前項 (D) の調査結果は目下集計中

13 次期実施予定の新研究計画

なし

14 署名 名

岡崎文規

15 目次

係号	研究題目	頁数
1	将来に於ける日本人口の傾向について	2
2	日本の人口収容力について	2
3	日本人口の質について	31
4	戦後における日本人口動態の研究	4
5	戦後の日本における特殊の人口問題について	4
6	産児制限に関する調査	4

101

八 英文資料の作成

本年後におくく左記のとおり英文資料を作成總司令部関係者並に海外からの調査員に對し發し
配布した。

- * Population trends of Japan in Tokugawa-era -- historical researches on (a) total Population and (b) vital statistics since early 18 century... by Sekiyama.
- * Estimation of future population of Japan from 1935 to 2025 -- estimated in 1940 and assumed decreasing tendency of birth and death rates in the past centuries... by Nakagawa.
- * The influence of the improvement of death-rates of tuberculosis on the future population of Japan - estimated in 1941... by Shimamura.
- * Estimated population by sex and ages in the inter-census years, 1916 - 1938... by Tachi & Kubota
- * Demographic situation of population movement in Japan, 1929-1938... by Tachi, Ueda & Kubota
- * Standardized birth-, death-, and natural increase rate by Prefecture, 1920, 1925, 1930 & 1935... by Tachi and Ueda.

- * Standardized birth - death - and natural increase rate by rural and urban districts, 1920, 1925, 1930 & 1935... by Tachi & Noda.
- * Standardized birth - death - and natural increase rate of 17 cities in 1935... by Tachi & Noda
- * An observation on the mortality rate by sex, age and important causes of death, 1930 - 1932; Appendix: mortality rate by sex and age, 1916 - 1938... by Tachi, Noda & Kubota
- * Birth intervals according to birth order - a research from the result of the investigation on differential fertility surveyed in 1940... by Ohgaki.
- * An observation on the difference of actual formation of marriage and its official registration in Japan... by Ohgaki.
- * On the relation between increase of productive power and growth of population by districts in Japan, 1925, 1930 & 1935 - an "Index number of Population Pressure" by prefectures... by Tachi.
- * Investigation on the differential fertility by marriage age, duration of married life, level of education, occupation and economic rank of husband and wife - surveyed in 1940, about 70,000 couples... by Ohgaki.

- * Research on difference in fertility as occupation of wives varied - surveyed in 1943, about 40,000 couples.
- * Investigation on the fertility of women in Japan - surveyed in 1940, about 48,000 couples... by Koyama.
- * Investigation on the differential death-rate by economic ranks - surveyed in 1940, about 1,000,000 events in 1939... by Nakagawa.
- * Investigation on the expenses to have new-born - surveyed in 1940 and 1941, about 2,000 couples in total... by Okagaki.
- * Investigation on the regional scope, in which marriages are made - surveyed in 1941, in Nagoya city... by Okagaki.
- * Investigation on the rearing cost of children - (a) 1st. survey in Tok. 1943, about 450 families of elementary school teachers, who have children under 12 years... by Sekiyama. (b) 2nd. survey in Kant. 1943, about the same 1,000 families... by Ikeda. (c) 3rd. survey in 1944, about 1,300 families of high school teachers who have children under 17 years... by Mishima.
- * Investigation on the actual state of practice of contraception in Japan - surveyed in 1947, about government

officers, factory workers and general population of the suburban towns and villages, about 3,500 pairs in total... by Shimogaki.

- * Birth place comparison of population of 107 cities in 1930... by Tachi & Ueda.
- * An observation on the correlation between standardized birth, death, and natural increase rate and some indices concerning social mode of life by prefectures, 1920, 1925, 1930 & 1935... by Tachi, Ueda & Kubota.
- * An observation on the correlation between standardized birth - death, and natural increase rate and some indices concerning characteristics of cities, 1935... by Tachi, Ueda & Kubota.
- * Fundamental differences of population phenomena by the age of communities, 1925, 1930 and 1935... by Tachi & Ueda.
- * Investigation on the mixed blood families of Micromesian - European or other - as the materials of eugenics from a viewpoint of physical anthropology - surveyed in 1921... by Shimogaki.
- * Eugenical investigation on the inbreeding families - surveyed in 1943, about an inbreeding community in Yamaguchi Prefecture... by Yokota & Shimogaki.

* *Mortality death in Japan - Analysis of the official statistical data from
1899 to 1938... by Kawamura.*

114

